



神奈川県
鎌倉保健福祉事務所

鎌倉保健福祉事務所年報

2020(令和2)年度

神奈川県鎌倉保健福祉事務所

目 次

第1章 概要

1 鎌倉保健福祉事務所の概要	1
(1) 沿革	1
(2) 所管区域	2
(3) 機構及び分掌事務	3
(4) 職種別職員配置状況	4
(5) 施設の状況	4
(6) 経理状況	5
2 圏域の概要	6
(1) 圏域区域	6
(2) 面積及び人口等	6
(3) 人口の推移	6
(4) 5歳階級別人口	7
(5) 年齢(3区分)別人口及び構成比	8
(6) 保健医療・福祉関係施設数	9

第2章 管理課

1 表彰	10
(1) 神奈川県保健衛生表彰(知事)	10
(2) 神奈川県保健衛生表彰(保健福祉事務所長)	10
(3) 神奈川県献血推進功労者表彰(知事)	10
(4) 神奈川県献血推進功労者表彰(保健福祉事務所長)	10
2 免許事務取扱い件数	11

第3章 企画調整課

企画調整課業務	12
1 保健・医療・福祉施策に関する総合的企画調整	13
(1) 三浦半島地区保健医療福祉推進会議	13
(2) 三浦半島地区地域・職域連携推進会議	13
(3) 横須賀・三浦地域災害医療対策会議	14
(4) 保健福祉サービス連携調整会議	14
(5) 地域包括ケア・在宅医療推進連絡会議	14
(6) 地域保健師業務連絡会議	15
(7) 保健師活動実績	16
2 保健・医療・福祉に関する情報提供	17
(1) 市町広報紙・地域FM放送等による情報提供	17
(2) 鎌倉保健福祉事務所広報媒体による情報提供	17
3 保健・福祉人材の育成	18
(1) 保健衛生研修 公衆衛生概論Ⅱとの同時開催	18
(2) 実習生指導等	18
4 厚生統計等	19

(1) 人口・世帯	19
(2) 保健衛生	19
5 医務・献血関係	20
(1) 医療施設数・人口10万対率(市町別)	20
(2) 医療施設数・人口10万対率年次推移	20
(3) 病床数・人口10万対率(市町別)	21
(4) 病床数・人口10万対率年次推移	21
(5) 医務関係許可等取扱い件数	22
(6) 立入検査	22
(7) 医療施設従事者数(実数・人口10万対)(市町別)	22
(8) 献血数・目標数(市町別)	23
(9) 年次別献血数・目標数	23
6 受動喫煙防止条例及び改正健康増進法に関する普及啓発等	24
(1) 受動喫煙防止条例及び改正健康増進法に係る普及啓発	24
(2) 地域禁煙サポート推進事業	24

第4章 保健福祉課

保健福祉課業務	25
1 母子保健	27
(1) 思春期保健事業	27
(2) 生涯を通じた女性の保健相談等事業	27
(3) 不妊に悩む方への特定治療支援事業	28
(4) 小児医療援護	28
(5) 養育支援事業	29
(6) 管内市町の母子保健事業に関する評価支援モデル事業	30
(7) 保健福祉サービス連携調整会議(母子保健委員会・部会)	30
2 健康増進・がん対策	32
(1) がん検診普及啓発セミナー	32
(2) 地域企業におけるがん検診受診促進事業	32
(3) 健康増進評価事業	32
(4) 保健医療データ活用事業(地区別研修会)	33
3 栄養・食生活対策	34
(1) 特定給食等指導事業	34
(2) 栄養・食生活の企画・運営	35
(3) 地域・医療・福祉・介護領域と連携した栄養・食生活支援体制づくり	36
(4) 専門的栄養指導・食生活支援事業	37
(5) 栄養表示等普及啓発及び活用推進事業	38
4 歯科保健	39
(1) 保健福祉サービス連携調整会議(歯及び口腔の健康づくり推進委員会)	39
(2) 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業	39
(3) 障害児者等歯科保健事業	39
(4) 歯周病予防対策事業	40
(5) 在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業	40
(6) 歯の健康づくり事業	41

(7) オーラルフレイル健口推進員（8020 運動推進員）養成事業	41
(8) 災害時歯科口腔保健対応対策事業	42
(9) 歯科健康教育	42
(10) 人材の育成（歯科保健に関する研修・講習会）	42
(11) その他	42
5 地域福祉	43
(1) 民生委員・児童委員の活動	43
(2) 障害福祉相談員の研修	43
(3) 地域福祉の人材育成	43
(4) 成年後見制度普及啓発事業	44
(5) バリアフリーの街づくり普及啓発事業	44
(6) 横須賀・三浦障害保健福祉圏域自立支援協議会の支援	44
(7) 管内市町等への支援	45
6 介護保険	46
(1) 介護保険指定事業者指導等事業	46
(2) 事業者実地指導担当者連絡会議	46
7 生活福祉	47
(1) 生活保護業務	47
(2) 特別障害者手当等の支給状況	48
(3) 母子福祉資金等の貸付	48
(4) 母子・父子自立支援員の設置	49
(5) 関連する業務	49
8 福祉統計	49

第5章 保健予防課

保健予防課業務	50
1 結核予防	51
(1) 健康診断	51
(2) 保健指導	51
(3) 結核医療従事者研修	51
(4) 巡回型結核研修	51
(5) 結核コホート検討会	51
(6) 結核患者の状況	52
(7) 感染症診査協議会・結核部会	53
2 感染症予防	54
(1) 全数把握対象疾患情報（結核は除く）	54
(2) 感染症施設集団発生報告	55
(3) 集団かぜ（インフルエンザ）による臨時休業状況（延べ数）	55
(4) 感染症予防対応研修	55
(5) 肝疾患対策	55
3 エイズ予防	56
(1) HIV、梅毒相談・検査	56
(2) エイズ性感染症予防普及事業	56
4 難病対策	57

(1) 特定疾患医療給付	57
(2) 指定難病医療費助成	57
(3) 相談	57
(4) 訪問指導	57
(5) 医療相談等	57
(6) 難病対策地域協議会	57
(7) 従事者研修	58
5 原爆被爆者援護	59
(1) 被爆者健康手帳等交付状況	59
(2) 被爆者等定期健康診断受診状況	59
6 認知症対策	59
(1) 相談事業	59
(2) 訪問指導	60
(3) 処遇困難事例検討事業	60
(4) 地域支援	60
7 精神保健福祉	61
(1) 相談・訪問指導	61
(2) 教育広報活動	62
(3) 団体支援及び連携	62
(4) 社会復帰の支援	62
(5) 精神保健福祉業務（法定業務）	63
(6) 会議	64
(7) こころといのちのサポート事業	65

第6章 環境衛生課

環境衛生課業務	66
1 生活衛生関係営業施設等の衛生確保	67
(1) 生活衛生関係営業施設数及び監視指導状況	67
(2) 水浴場等施設数及び監視指導状況	67
(3) 講習会開催状況	67
(4) 免許事務取扱い件数	67
(5) 海水浴場の水質検査実施状況	68
2 生活環境施設等の衛生確保	69
(1) 浄化槽設置基数及び監視指導状況	69
(2) 浄化槽保守点検業者登録数及び監視指導状況	69
(3) 特定建築物施設数及び監視指導状況	69
(4) 建築物登録業営業所数及び監視指導状況	70
(5) 水道施設数及び監視指導状況	70
(6) 住まいと環境衛生の推進	70
(7) 温泉施設数及び監視指導状況	70
3 動物の愛護と管理	71
(1) 飼えなくなった犬、猫の引き取り	71
(2) こう傷事故の発生状況	71
(3) 犬、猫等の苦情相談の処理状況	71

(参考事項) 市町の犬の登録及び狂犬病予防注射実施状況	71
4 医薬品等の安全性確保	72
(1) 薬局・医薬品販売業等施設数及び監視指導状況	72
(2) 薬局・医薬品販売業等許可・届出取扱い件数	72
(3) 毒物・劇物販売業等施設数及び監視指導状況	72
(4) 毒物・劇物販売業等登録・届出取扱い件数	73
(5) 麻薬等業務所数及び監視指導状況	73
(6) 麻薬免許事務等取扱い件数	73
(7) 覚醒剤取扱者等数及び監視指導状況	74
(8) 覚醒剤指定事務等取扱い件数	74
(9) 薬物乱用防止啓発活動	74

第7章 食品衛生課

食品衛生課業務	76
1 食品営業施設の許認可事務及び監視指導	77
(1) 許可を要する営業施設	77
(2) 許可を要しない営業施設	78
(3) 営業施設数の年度別推移(5年間)	78
(4) 調理師免許等関係事務の取扱い	78
2 食品等の収去検査	79
(1) 食品等の品目別検査結果	79
(2) 検体数及び不適検体数の年度別推移(5年間)	79
3 食品衛生知識の普及啓発	80
4 食中毒等の処理	80
5 食品等の苦情処理	80
(1) 食品等の苦情処理	80
(2) 苦情処理件数の年度別推移(5年間)	80

<資料>

1 神奈川県公衆衛生協会鎌倉支部長表彰	81
---------------------	----

※ 表の時点について特に付記のないものは、令和2年3月31日現在です。

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった予定等には「※コロナにより中止」「※コロナにより延期」と記載しています。

第 1 章 概 要

1 鎌倉保健福祉事務所の概要

(1) 沿革

ア 鎌倉保健所

- 1944（昭和19）年10月 逓信省簡易保険鎌倉健康相談所（鎌倉市大町久保27-1、通称琵琶小路、現鎌倉市由比ガ浜2-3-11鎌倉市授産所）の廃止に伴い、その施設を継承し、神奈川県鎌倉保健所として発足し、業務を開始。所管区域は、鎌倉市と鎌倉郡（深沢村、大船町、片瀬町）。
- 1948（昭和23）年6月 鎌倉郡が鎌倉、藤沢両市に分割併合され、鎌倉市を所管。（深沢村は昭和23年1月、大船町は昭和23年6月鎌倉市に編入、片瀬町は昭和22年4月藤沢市に編入。）
- 1949（昭和24）年7月 三浦郡葉山町が町民の要望により、三崎保健所の所管区域から鎌倉保健所の所管区域となる。
- 1950（昭和25）年7月 逗子が横須賀市から分離し、三浦郡逗子町となり、鎌倉保健所の所管区域となる。
- 1951（昭和26）年10月 神奈川県保健所整備拡充計画に基づき、鎌倉市乱橋材木座1219（現由比ガ浜2-16-13）に新築移転。
- 1953（昭和28）年10月 課制が施行され、総務課、衛生課、保健予防課を設置。
- 1953（昭和28）年11月 葉山支所を葉山町一色2017に設置。
- 1963（昭和38）年3月 庁舎を改築。
- 1969（昭和44）年7月 総務課が管理課に改称。
- 1970（昭和45）年7月 次長制を施行するとともに、保健予防課から保健婦業務を分離し、保健婦室を設置。
- 1974（昭和49）年8月 衛生課を2課に分割し、環境衛生課と食品衛生課を設置。
- 1977（昭和52）年4月 逗子市桜山6-12-22に逗子保健ステーションを設置。
- 1983（昭和58）年6月 保健婦室を廃止し、健康指導課を設置。
- 1985（昭和60）年4月 保健所試験検査業務集中処理の実施に伴い、鎌倉保健所の試験検査業務を藤沢保健所に集中し、鎌倉保健所の試験検査業務は廃止。
- 1987（昭和62）年11月 葉山支所の庁舎を葉山町一色1503-2に新築し、移転。
- 1989（平成元）年4月 逗子保健ステーションを逗子市に移管。
- 1993（平成5）年4月 部制が施行され、保健衛生部、環境衛生部の2部4課及び管理課となり、次長が副所長となる。
- 1997（平成9）年3月 葉山支所を廃止。
- 1997（平成9）年4月 横須賀三浦地区行政センター福祉部の一部を統合し、鎌倉保健福祉事務所として設置。管理課、企画調整室、保健福祉部（保健福祉課、保健予防課）、生活衛生部（環境衛生課、食品衛生課）の2部1室5課体制となる。
- 2007（平成19）年6月 行政組織規則の一部改正により、企画調整室が企画調整課となり、2部6課体制となる。
- 2008（平成20）年4月 行政機関設置条例および行政組織規則の一部改正により、保健福祉事務所、保健所、福祉事務所が統合され、保健福祉事務所となる。
- 2014（平成26）年4月 行政機関設置条例および行政組織規則の一部改正により、鎌倉保健福祉事務所と三崎保健福祉事務所が統合され、鎌倉保健福祉事務所となる。また、支所として鎌倉保健福祉事務所三崎センターが設置される。

イ 福祉事務所

- 1951（昭和26）年10月 社会福祉事業法の施行に伴い、三浦郡（三浦町、逗子町、葉山町）を所管区域とし、三浦福祉事務所が三浦地方事務所内（三浦町六合3570）に設置され、所長（地方事務所長兼務）のほか次長がおかれ、庶務課、保護課の2課制で発足。
- 1955（昭和30）年7月 三浦福祉事務所が廃止され、三浦郡葉山町は（逗子町は昭和29年4月、三浦町は昭和30年1月市制施行）中福祉事務所（平塚市平塚1713）の所管区域となる。
また、次長制が廃止され、保護課が福祉課に改称。
- 1967（昭和42）年6月 次長制が復活され庶務課が総務課に、福祉課が保護課に改称。
- 1969（昭和44）年7月 中福祉事務所が湘南福祉事務所に改称され、事務所は平塚市西八幡1-3-1、合同庁舎に移転。
また、所長は地方事務所長の兼務から専任所長制になり、総務課が管理課に改称。
- 1974（昭和49）年8月 管理課に管理係、保護課に保護係、福祉係が置かれ、2課3係制となる。
- 1981（昭和56）年6月 保護課が福祉課に改称され、保護係、福祉係の2係制が廃止。
- 1982（昭和57）年6月 管理課の管理係が廃止。
- 1985（昭和60）年4月 横須賀三浦地区行政センターに福祉部が設置されるとともに、葉山福祉事務所が同行政センターの付置機関として設置され、三浦郡（葉山町）は葉山福祉事務所の所管区域となる。
また、葉山福祉事務所は同行政センター福祉部におかれ、所長は同行政センター所長の兼務となる。
- 1997（平成9）年4月 横須賀三浦地区行政センター福祉部の一部と鎌倉保健所との統合により葉山福祉事務所は鎌倉保健福祉事務所に併置され、所長は鎌倉保健福祉事務所長の兼務となる。
- 2007（平成19）年6月 行政組織規則の一部改正により、企画調整室が企画調整課となり、2部6課体制となる。
- 2008（平成20）年4月 行政機関設置条例および行政組織規則の一部改正により、保健福祉事務所、保健所、福祉事務所が統合され、保健福祉事務所となる。

（2）所管区域

ア 三浦半島地区に関する保健福祉にかかる総合調整、福祉関連事業

横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町の4市1町

イ 保健所業務

鎌倉市、逗子市、葉山町の2市1町

（三浦市は鎌倉保健福祉事務所三崎センター、保健所政令市である横須賀市は横須賀市保健所が所管）

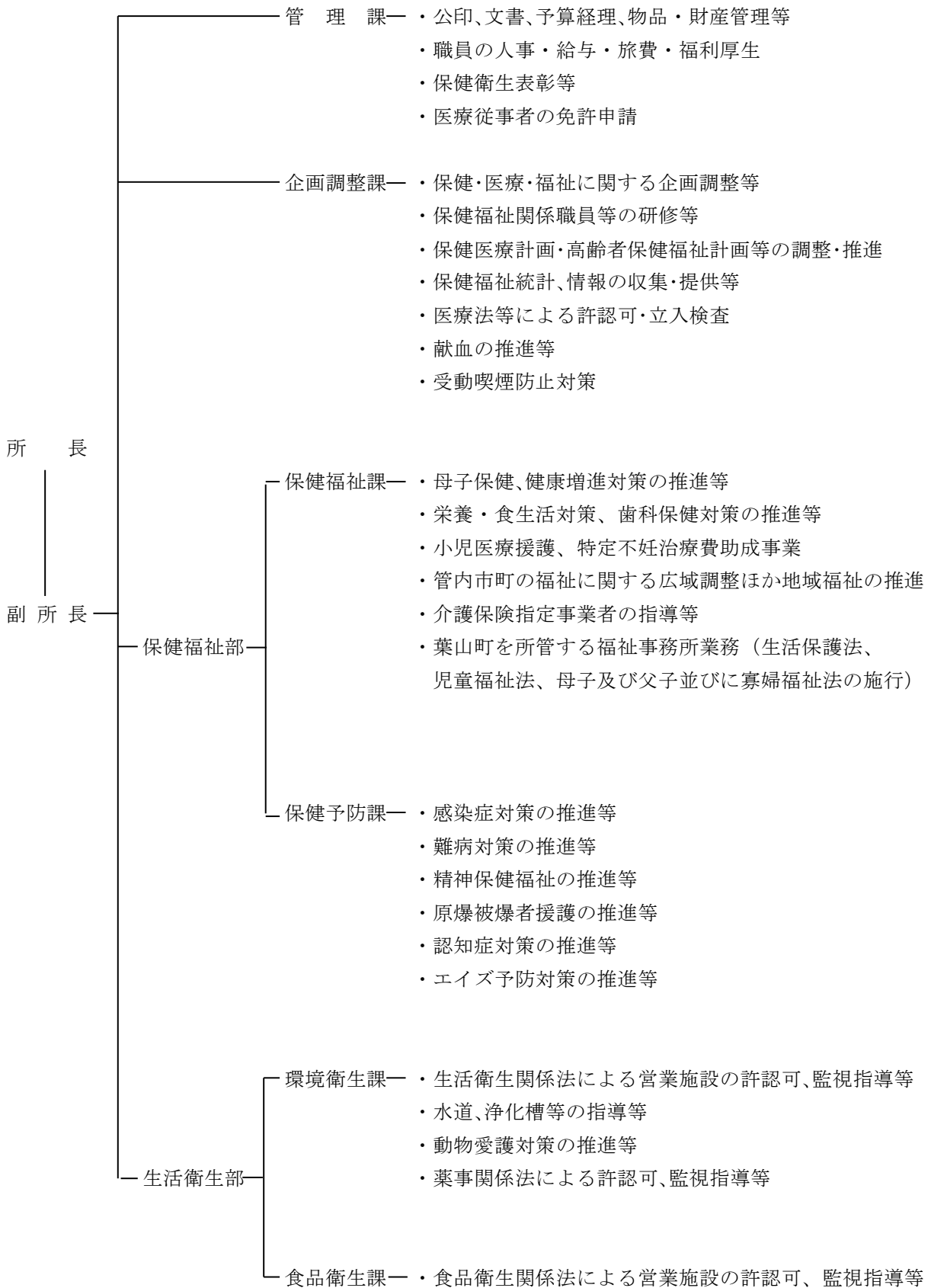
ウ 生活福祉業務

葉山町

エ 神奈川県公共的施設における受動喫煙防止条例関係

横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町の4市1町

(3) 機構及び分掌事務



(4) 職種別職員配置状況

2020（令和2）年4月1日現在

職 種	一 般 事 務 職	福 祉 職	医 師	歯 科 医 師	診 療 放 射 線 技 師	歯 科 衛 生 士	栄 養 士	保 健 師	狂 犬 病 予 防 員	衛 生 監 視 員	臨 時 的 任 用 職 員	再 任 用 職 員	非 常 勤 職 員	計
職員数	14	6	3	1	1	1	1	12	1	12	2	4	16	74

(5) 施設の状況

所在地	鎌倉市由比ガ浜2-16-13		
土地	面積	1,546.36 m ²	
	取得年月日	1952（昭和27）年9月10日	
建物	構造	本館 鉄筋コンクリート	車庫他 コンクリートブロック他
	規模	本館 地下1階地上3階	車庫他 平屋5棟
	面積	本館 1,318.22 m ²	車庫他 85.17 m ²
	取得年月日	本館 1963（昭和38）年3月30日	車庫他 1963（昭和38）年3月30日

(6) 経理状況

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
計	19,766,853	計	211,514,305
一般会計	19,766,853	一般会計	211,514,305
使用料	21,450	総務管理費	11,529,572
衛生使用料	21,450	一般管理費	9,207,372
手数料	16,477,270	人事管理費	10,000
衛生手数料	16,477,270	財産管理費	2,312,200
財産運用収入	197,805	社会福祉費	27,379,519
財産貸付収入	197,805	社会福祉総務費	27,268,010
立替収入	43,267	遺家族等援護費	111,509
衛生立替収入	43,267	児童福祉費	2,204,009
雑入	3,027,061	児童福祉総務費	758,395
雑入	3,027,061	児童措置費	274,547
		母子福祉費	1,171,067
		障害福祉費	4,152,503
		障害福祉総務費	4,152,503
		老人福祉費	220,798
		老人保健福祉総務費	158,335
		介護保険事業費	62,463
		生活保護費	130,119,515
		生活保護総務費	4,691,037
		扶助費	125,428,478
		公衆衛生費	7,613,006
		公衆衛生総務費	853,462
		予防費	5,469,267
		精神保健福祉費	762,357
		生活習慣病対策費	124,000
		衛生研究所費	403,920
		環境衛生費	1,261,677
		生活衛生指導費	1,261,677
		保健所費	25,936,248
		保健所費	25,936,248
		医薬費	1,097,458
		医務費	1,002,052
		薬務費	95,406

2 圏域の概要

(1) 圏域区域



(2) 面積及び人口等

2020(令和2)年10月1日現在

市町名	面積 (km ²)	人 口 (人)			世帯数 (世帯)	一世帯 当たり 人数 (人)	人口密度 (人/km ²)	一年間の 人口増 (人)
		男	女	計				
横須賀市	100.82	193,794	194,710	388,504	165,031	2.35	3,853 ▲ 5,390	
鎌倉市	39.67	81,062	91,759	172,821	75,724	2.28	4,356 559	
逗子市	17.28	26,706	30,275	56,981	24,879	2.29	3,298 45	
三浦市	32.05	20,152	21,946	42,098	17,205	2.45	1,314 ▲ 390	
葉山町	17.04	14,891	16,736	31,627	12,942	2.44	1,856 ▲ 56	
計	206.86	336,605	355,426	692,031	295,781	2.34	3,345 ▲ 5,232	
神奈川県	2,416.11	4,587,059	4,653,352	9,240,411	4,220,233	2.19	3,824 40,245	

県勢要覧 ・ 神奈川県人口統計調査

(3) 人口の推移

各年10月1日現在

年次別	横須賀市		鎌倉市		逗子市		三浦市		葉山町		計	
	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率	人口	対前年 増加率
2010年 (平成22)	418,325	▲ 0.4	174,314	0.1	58,302	▲ 0.7	48,352	▲ 0.7	32,766	1.2	732,059	▲ 0.2
2011年 (平成23)	416,252	▲ 0.5	174,250	0.0	58,323	0.0	47,880	▲ 1.0	32,861	0.3	729,566	▲ 0.3
2012年 (平成24)	413,302	▲ 0.7	174,162	▲ 0.1	57,983	▲ 0.6	47,141	▲ 1.5	32,813	▲ 0.1	725,401	▲ 0.6
2013年 (平成25)	410,090	▲ 0.8	173,523	▲ 0.4	57,859	▲ 0.2	46,440	▲ 1.5	32,545	▲ 0.8	720,457	▲ 0.7
2014年 (平成26)	407,240	▲ 0.7	173,530	0.0	57,729	▲ 0.2	45,748	▲ 1.5	32,478	▲ 0.2	716,725	▲ 0.5
2015年 (平成27)	406,686	▲ 0.1	172,902	▲ 0.4	56,492	▲ 2.1	45,302	▲ 1.0	32,104	▲ 1.2	713,486	▲ 0.5
2016年 (平成28)	403,730	▲ 0.7	172,337	▲ 0.3	57,556	1.9	44,651	▲ 1.4	32,101	0.0	710,375	▲ 0.4
2017年 (平成29)	400,909	▲ 0.7	172,284	0.0	57,439	▲ 0.2	43,877	▲ 1.7	31,964	▲ 0.4	706,473	▲ 0.5
2018年 (平成30)	397,618	▲ 0.8	172,306	0.0	57,125	▲ 0.5	43,163	▲ 1.6	31,858	▲ 0.3	702,070	▲ 0.6
2019年 (令和元)	393,894	▲ 0.9	172,262	0.0	56,936	▲ 0.3	42,488	▲ 1.6	31,683	▲ 0.5	697,263	▲ 0.7
2020年 (令和2)	388,504	▲ 1.4	172,821	0.3	56,981	0.1	42,098	▲ 0.9	31,627	▲ 0.2	692,031	▲ 0.8

神奈川県人口統計調査

(4) 5歳階級別人口

2020(令和2)年1月1日現在

市町名		0～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳
横須賀市	男	6,477	7,016	7,936	11,265	10,952	9,527	9,728	10,483	13,169
	女	6,008	6,892	7,553	8,924	8,612	7,706	8,294	9,554	11,944
	計	12,485	13,908	15,489	20,189	19,564	17,233	18,022	20,037	25,113
鎌倉市	男	2,877	3,447	3,694	3,908	3,439	2,923	3,350	4,288	5,609
	女	2,711	3,317	3,644	3,752	3,656	3,183	3,519	4,615	6,226
	計	5,588	6,764	7,338	7,660	7,095	6,106	6,869	8,903	11,835
逗子市	男	1,004	1,187	1,166	1,318	1,123	762	1,021	1,318	1,844
	女	977	1,083	1,196	1,211	1,165	871	1,140	1,536	2,052
	計	1,981	2,270	2,362	2,529	2,288	1,633	2,161	2,854	3,896
三浦市	男	509	623	705	881	883	700	774	892	1,163
	女	443	563	737	866	830	688	728	878	1,110
	計	952	1,186	1,442	1,747	1,713	1,388	1,502	1,770	2,273
葉山町	男	545	749	769	785	573	326	369	684	1,031
	女	489	672	742	771	582	355	451	782	1,159
	計	1,034	1,421	1,511	1,556	1,155	681	820	1,466	2,190
4市1町計	男	11,412	13,022	14,270	18,157	16,970	14,238	15,242	17,665	22,816
	女	10,628	12,527	13,872	15,524	14,845	12,803	14,132	17,365	22,491
	計	22,040	25,549	28,142	33,681	31,815	27,041	29,374	35,030	45,307
神奈川県	男	177,807	187,233	195,323	212,413	263,299	266,079	261,992	293,273	340,280
	女	169,074	178,696	186,269	201,892	243,564	239,344	244,084	277,365	322,484
	計	346,881	365,929	381,592	414,305	506,863	505,423	506,076	570,638	662,764

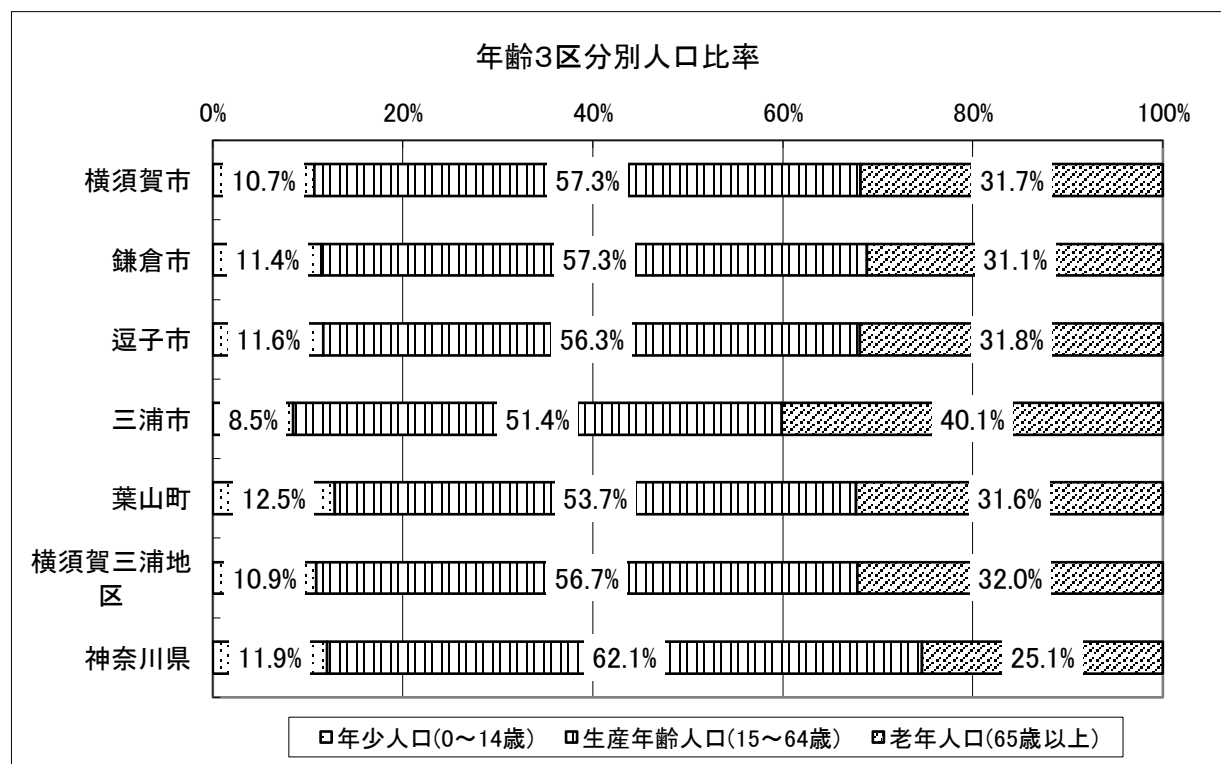
市町名		45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	年齢不詳	計
横須賀市	男	16,233	14,206	11,982	11,222	13,098	14,489	12,562	14,847	951	196,143
	女	15,100	13,283	11,784	11,215	13,852	16,750	15,107	23,812	492	196,882
	計	31,333	27,489	23,766	22,437	26,950	31,239	27,669	38,659	1,443	393,025
鎌倉市	男	7,298	7,050	5,861	4,593	4,776	5,656	4,828	7,217	207	81,021
	女	7,886	7,093	5,723	4,757	5,470	6,962	6,551	12,057	150	91,272
	計	15,184	14,143	11,584	9,350	10,246	12,618	11,379	19,274	357	172,293
逗子市	男	2,431	2,238	1,925	1,544	1,617	1,925	1,718	2,382	81	26,604
	女	2,568	2,383	1,917	1,700	1,834	2,379	2,300	3,953	100	30,365
	計	4,999	4,621	3,842	3,244	3,451	4,304	4,018	6,335	181	56,969
三浦市	男	1,489	1,451	1,382	1,398	1,920	1,946	1,581	2,006	14	20,317
	女	1,411	1,384	1,383	1,441	1,955	2,121	1,959	3,486	8	21,991
	計	2,900	2,835	2,765	2,839	3,875	4,067	3,540	5,492	22	42,308
葉山町	男	1,310	1,272	1,022	827	891	1,088	1,010	1,297	371	14,919
	女	1,516	1,306	998	863	1,046	1,403	1,245	2,020	305	16,705
	計	2,826	2,578	2,020	1,690	1,937	2,491	2,255	3,317	676	31,624
4市1町計	男	28,761	26,217	22,172	19,584	22,302	25,104	21,699	27,749	1,624	339,004
	女	28,481	25,449	21,805	19,976	24,157	29,615	27,162	45,328	1,055	357,215
	計	57,242	51,666	43,977	39,560	46,459	54,719	48,861	73,077	2,679	696,219
神奈川県	男	400,483	365,258	297,538	245,973	262,657	275,416	225,941	265,476	49,370	4,585,811
	女	383,156	337,918	276,876	239,529	274,138	308,404	272,394	427,271	33,556	4,616,014
	計	783,639	703,176	574,414	485,502	536,795	583,820	498,335	692,747	82,926	9,201,825

(5) 年齢(3区分)別人口及び構成比

2020(令和2)年1月1日現在

団体名	年少人口(0~14歳)		生産年齢人口(15~64歳)		老年人口(65歳以上)		計	
	数	率	数	率	数	率		
横須賀市	男	21,429	10.9%	118,767	60.6%	54,996	28.0%	196,143
	女	20,453	10.4%	106,416	54.1%	69,521	35.3%	196,882
	計	41,882	10.7%	225,183	57.3%	124,517	31.7%	393,025
鎌倉市	男	10,018	12.4%	48,319	59.6%	22,477	27.7%	81,021
	女	9,672	10.6%	50,410	55.2%	31,040	34.0%	91,272
	計	19,690	11.4%	98,729	57.3%	53,517	31.1%	172,293
逗子市	男	3,357	12.6%	15,524	58.4%	7,642	28.7%	26,604
	女	3,256	10.7%	16,543	54.5%	10,466	34.5%	30,365
	計	6,613	11.6%	32,067	56.3%	18,108	31.8%	56,969
三浦市	男	1,837	9.0%	11,013	54.2%	7,453	36.7%	20,317
	女	1,743	7.9%	10,719	48.7%	9,521	43.3%	21,991
	計	3,580	8.5%	21,732	51.4%	16,974	40.1%	42,308
葉山町	男	2,063	13.8%	8,199	55.0%	4,286	28.7%	14,919
	女	1,903	11.4%	8,783	52.6%	5,714	34.2%	16,705
	計	3,966	12.5%	16,982	53.7%	10,000	31.6%	31,624
計	男	38,704	11.4%	201,822	59.5%	96,854	28.6%	339,004
	女	37,027	10.4%	192,871	54.0%	126,262	35.3%	357,215
	計	75,731	10.9%	394,693	56.7%	223,116	32.0%	696,219
神奈川県	男	560,363	12.2%	2,946,588	64.3%	1,029,490	22.4%	4,585,811
	女	534,039	11.6%	2,766,212	59.9%	1,282,207	27.8%	4,616,014
	計	1,094,402	11.9%	5,712,800	62.1%	2,311,697	25.1%	9,201,825

(注) 計には「年齢不詳」を含む。



(6) 保健医療・福祉関係施設数

ア 保健医療福祉施設等（圏域内）

2021(令和3)年4月1日現在
※のみ4月30日

施設所在市町		横須賀市	鎌倉市	逗子市	三浦市	葉山町	計
医療施設等	病院	12	12	2	2	1	29
	一般診療所	315	187	74	27	19	622
	歯科診療所	229	136	42	22	17	446
	助産所	4	16	3	0	0	23
	歯科技工所	76	16	5	7	5	109
薬事施設	薬局	193	93	31	19	11	347
	医薬品販売業	79	27	9	10	6	131
施術所	あんま・はり・きゅう	457	359	144	60	65	1085
	柔道整復	143	52	24	13	5	237
高齢福祉	養護老人ホーム	2	0	0	1	0	3
	軽費老人ホーム	0	2	0	0	0	2
	ケアハウス	3	0	0	0	0	3
	有料老人ホーム	43	30	8	13	9	103
	サービス付き高齢者向け住宅※	8	6	2	3	1	20
	地域包括支援センター	12	10	3	2	2	29
児童	認可保育所	34	28	7	2	5	76
	助産施設	5	1	0	1	0	7
	児童自立支援施設	0	0	0	0	0	0
	児童養護施設	2	1	0	0	1	4

イ 介護保険サービス事業者等（圏域内）

2021(令和3)年4月1日現在

サービス・施設の種類	市町	横須賀市	鎌倉市	逗子市	三浦市	葉山町	計
居宅介護支援		125	63	28	16	11	243
居宅サービス		275	160	57	49	23	564
訪問介護		86	61	23	13	7	190
訪問入浴介護		7	4	1	0	0	12
訪問看護		32	17	5	4	1	59
訪問リハビリテーション		4	1	0	1	0	6
通所介護		53	23	7	8	5	96
通所リハビリテーション		9	5	1	2	1	18
短期入所生活介護		25	10	4	7	3	49
短期入所療養介護		10	5	1	2	2	20
特定施設入居者生活介護		23	13	5	10	4	55
福祉用具貸与		12	10	5	1	0	28
特定福祉用具販売		14	11	5	1	0	31
介護保険施設		30	15	4	7	4	60
介護老人福祉施設		20	10	3	5	2	40
介護老人保健施設		10	5	1	2	2	20
介護療養型医療施設		0	0	0	0	0	0
介護医療院		0	0	0	0	0	0
介護予防支援		12	10	4	2	2	30
介護予防サービス		132	75	26	27	11	271
介護予防訪問入浴介護		7	4	0	0	0	11
介護予防訪問看護		31	17	5	3	1	57
介護予防訪問リハビリテーション		4	1	0	1	0	6
介護予防通所リハビリテーション		9	5	1	2	1	18
介護予防短期入所生活介護		24	9	4	7	3	47
介護予防短期入所療養介護		10	5	1	2	2	20
介護予防特定施設入居者生活介護		21	13	5	10	4	53
介護予防福祉用具貸与		12	10	5	1	0	28
特定介護予防福祉用具販売		14	11	5	1	0	31
合計		574	323	119	101	51	1168

注 サービス種類ごとの指定件数であり、医療みなし指定事業所を除く。施設みなしは含む。
ただし、介護保険施設でユニット型併設の場合でも1とする。

第2章 管理課

1 表彰

(1) 神奈川県保健衛生表彰（知事）

（表彰日 2021（令和3）年6月30日（水））

氏名（施設名）	職種（業種）	備考
鶴岡 明	歯科医師	歯科診療所管理者
西尾 佳晃	医師	診療所管理者
杉山 明美	美容師	美容所経営
山口 薫	栄養士	学校勤務

(2) 神奈川県保健衛生表彰（保健福祉事務所長）

（表彰日 2021（令和3）年3月25日（木））

氏名（施設名）	職種（業種）	備考
峰野 元明	医師	病院勤務
加藤 秀継	医師	診療所管理者
松井 充	歯科医師	歯科診療所管理者
都富 洋子	歯科医師	歯科診療所管理者
渡部 靖子	薬剤師	団体役員
高橋 千草	看護師	診療所勤務
倉田 利恵	看護師	診療所勤務
長谷川 充子	助産師	助産所管理者
前田 万喜	助産師	助産所管理者
加賀美 英二	診療放射線技師	病院勤務
松笠 佐和子	医療事務	病院勤務
高橋 勉	美容師	美容室経営
鈴木 孝	調理師	飲食店経営
角田 みほ	管理栄養士	地方公務員
青木 恭子	管理栄養士	社会福祉施設勤務
金子 三郎	精神保健福祉ボランティア	団体運営

(3) 神奈川県献血推進功労者表彰（知事）

（表彰日：2020（令和2）年10月15日（木））

神奈川県葉山警察署
葉山町商工会青年部

(4) 神奈川県献血推進功労者表彰（保健福祉事務所長）

（表彰日：2021（令和3）年3月1日（月））

社会医療法人財互惠会 大船中央病院
逗子銀座商店街協同組合

2 免許事務取扱い件数

項目	医師	歯科医師	薬剤師	保健師	助産師	看護師	管理栄養士	准看護師	栄養士	診療放射線技師	臨床検査技師	衛生検査技師	理学療法士	作業療法士	視能訓練士	歯科技工士	指導員	受胎調節実地	計
登録申請	20	4	31	8	2	60	31	2	7	6	6	0	21	8	1	0	1	1	208
書換	7	3	12	10	2	45	12	5	11	1	6	0	4	3	1	0	0	0	122
籍訂正	7	3	12	10	2	45	12	5	11	1	6	0	4	3	1	0	0	0	122
再交付	2	0	3	0	0	6	3	5	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	23
登録抹消	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
計	38	10	59	28	6	157	58	17	31	8	18	0	30	15	3	0	1	1	479

第3章 企画調整課

企画調整課業務

企画調整課は、三浦半島の4市1町(横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、葉山町)を圏域とする保健・医療・福祉の総合的な企画調整機能を始めとして、保健福祉事務所業務に関する調整や情報提供、保健・福祉人材の育成、さらに、保健統計や医事関係事務(横須賀市保健所、鎌倉保健福祉事務所三崎センター所管分を除く)、受動喫煙防止対策などの業務を行っています。

1 保健・医療・福祉施策に関する総合的企画調整

三浦半島地区の保健・医療・福祉に係る重要事項を検討協議するため、三浦半島地区保健医療福祉推進会議、地域災害医療対策会議^{*}、新型インフルエンザ等医療体制対策会議^{*}を開催しました。

また、職域保健との連携を図るため、三浦半島地区地域・職域連携推進会議を開催したほか、管内保健福祉サービス関係機関の相互連携の推進や管内保健師業務の調整等を行いました。

2 保健・医療・福祉に関する情報提供等

市町広報紙・地域FM放送、所ホームページ等を通じて当所の事務事業を中心に情報提供を行うとともに、保健福祉事務所年報及び保健福祉事務所の案内を発行しました。

3 保健・福祉人材の育成

保健衛生に関わる管内市町等職員の資質向上のため、保健衛生研修等を実施するとともに、看護、保健福祉関係の実習生の受入れ等を行いました。

4 保健統計等

国による人口動態統計など、保健福祉に係る各種統計調査関係業務を実施しました。

5 医務・献血関係

病院、診療所、施術所等の開設、変更等に伴う許認可等事務や病院、診療所に対する立入検査を行ったほか、献血の促進を図りました。

6 受動喫煙防止条例及び改正健康増進法に関する普及啓発等

受動喫煙防止条例及び改正健康増進法に関する一般県民向け、事業者向けの普及啓発活動を行いました。

また、喫煙防止対策を推進するため、禁煙・防煙に関する普及啓発を行いました。

※「コロナにより中止」した事業

1 保健・医療・福祉施策に関する総合的企画調整

(1) 三浦半島地区保健医療福祉推進会議

横須賀・三浦二次保健医療圏域の保健・医療・福祉の推進に係る課題等について、情報の共有化及び意見のとりまとめ等を行いました。

また、平成28年10月に「神奈川県地域医療構想」が策定されたことから、平成29年度から「保健医療福祉推進会議」と「地域医療構想調整専門部会」を統合して地域医療構想の推進について協議を行っており、今年度も引き続き、地域医療構想を推進する取組について協議を行いました。

〈会議〉

月 日	構 成 委 員 所 属	内 容	出席人員
8月26日～ 9月4日	医師会、病院団体、歯科医師会、薬剤師会、社会福祉協議会、社会福祉施設、健康保険組合、看護団体、労働基準監督署、市町、鎌倉保健福祉事務所、三崎センター	(書面協議) ・令和2年度の地域医療構想の進め方について 他	36
11月25日		(ウェブ&会場ハイブリッド形式) ・第7次県保健医療計画の中間見直しについて 他	31
2月5日～ 2月12日		(書面協議) ・第7次県保健医療計画の中間見直しについて 他	36

〈ワーキンググループ〉

月 日	場 所	内 容	出席人員
開催なし			

(2) 三浦半島地区地域・職域連携推進会議

地域と職域が連携した健康づくりを推進するため、三浦半島地区地域・職域連携推進会議を開催し、「身体活動量アップで仕事の能率もアップ」をテーマとする各団体の取り組みについて情報交換等を行いました。また、事業所等の健康管理担当者を対象に研修会を行いました。

〈会議・研修会〉

月 日	構 成 委 員 所 属	内 容	出席人員
2月16日	労働基準監督署、商工会議所・商工会、市町（横須賀市・鎌倉市・逗子市・三浦市・葉山町）、鎌倉保健福祉事務所、三崎センター	Zoom開催 ・労働衛生の現状及び動向について ・三浦半島地区地域・職域連携推進事業 令和2年度の取組み報告 等 情報交換 ・助言/講師 筑波大学体育系 准教授 中田 由夫 氏	25

〈ワーキンググループ〉

月 日	場 所	内 容	出席人員
※コロナにより開催なし			

(3) 横須賀・三浦地域災害医療対策会議

神奈川県保健医療救護計画（平成30年3月）に基づき、地域における災害時医療救護活動に関する体制構築等を図るため、横須賀・三浦地域災害医療対策会議を設置し、災害時医療救護活動関係者による情報共有・意見交換を行っておりますが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

<会議>

月 日	構 成 委 員 所 属	内 容	出席人員
—	地域災害医療コーディネーター、医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、災害拠点病院、災害協力病院、市町、鎌倉保健福祉事務所、三崎センター		—

(4) 保健福祉サービス連携調整会議

管内における保健・医療・福祉関係者の連携による各種保健福祉サービスの効果的かつ円滑な推進を図るため、4委員会を開催(書面開催含む)しました。

<委員会>

委員会名	担当課	掲載ページ
母子保健委員会	保健福祉課	p. 30
地域食生活対策推進協議会		p. 35
歯及び口腔の健康づくり推進委員会		p. 39
地域精神保健福祉委員会	保健予防課	p. 64

※詳細については、各委員会のページに記載

(5) 地域包括ケア・在宅医療推進連絡会議

地域包括ケアシステムの構築、在宅医療の推進を図るため、管内市町などの取組み状況や地域の課題について情報交換を行っておりますが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

<会議>

月 日	構 成 委 員 所 属	内 容	出席人員
—	医師会、歯科医師会、薬剤師会、訪問看護ステーション連絡協議会、リハビリテーション三団体協議会、ケアマネ連絡会、地域包括支援センター、市町、鎌倉保健福祉事務所 他		—

(6) 地域保健師業務連絡会議

管内の保健・福祉における保健師業務の情報交換、連絡協議の場として会議及び研修会を開催しておりますが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

<会議>

月 日	場 所	内 容	出席人員
/			

<管内保健師研修会 新任期保健師研修>

月 日	場 所	内 容	参加人員
/			

<セクションリーダー保健師研修会>

月 日	場 所	内 容	出席人員
/			

(7) 保健師活動実績

ア 家庭訪問・対象別件数

項目	感染症	結核	精神障害	心身障害					生活習慣病		難病	小児特定				その他疾病	未熟児		妊産婦	その他	合計
				1歳未満	6歳未満	18歳以下	39歳以下	40歳以上	39歳以下	40歳以上		1歳未満	6歳未満	18歳未満	18歳以上		1歳未満	1歳以上			
件数	70	3	7	—	4	—	—	—	6	6	9	—	7	11	—	—	—	—	14	137	

訪問内容別再掲														
精神障害			難病					介護保険		児童虐待	小児アレルギー疾患			高齢者虐待
社会復帰	認知症	アルコール	膠原病	血液系	循環器	神経系	消化器	専門調査	苦情等調査		喘息	アトピー性皮膚炎	その他アレルギーの疑い	
—	7	—	—	—	—	8	—	—	—	15	—	—	—	—

イ 所内指導

項目	感染症	結核	精神障害	認知症	心身障害	障害児	生活習慣病	難病	小児特定	その他疾病	妊産婦	未熟児	乳児	幼児	思春期	エイズ	女性の健康	その他	計
面接	6	21	4	0	0	0	0	39	4	2	0	0	0	0	0	4	8	0	88
電話	9,208	66	1	16	2	5	2	45	26	11	1	0	0	4	17	1	43	21	9,469
文書	1	16	0	0	8	0	30	0	8	0	0	0	0	0	0	0	66	0	129
計	9,215	103	5	16	10	5	32	84	38	13	1	0	0	4	17	5	117	21	9,686

2 保健・医療・福祉に関する情報提供

(1) 市町広報紙・地域FM放送等による情報提供

広報媒体名	掲載日等
広報かまくら	毎月1日、15日(1、5、8月を除く)
鎌倉衛生時報	8月1日号、11月15日号、3月15日号
広報ずし	毎月1日
広報はやま	毎月1日
かまくらFM「かまくらじお」(82.8MHz)	随時
湘南ビーチFM「トークイン葉山」(78.9MHz)	随時
ジェイコム湘南・神奈川	随時

(2) 鎌倉保健福祉事務所広報媒体による情報提供

ア 鎌倉保健福祉事務所ホームページによる情報提供

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/d3x/index.html>

イ 「鎌倉保健福祉事務所年報」2019(令和元)年度の発行(所ホームページへの掲載)
令和2年9月発行A4版82頁

ウ 「鎌倉保健福祉事務所のご案内」の発行
令和3年3月発行A4版二つ折り

3 保健・福祉人材の育成

地域の保健・医療・福祉活動を展開する上での新たな専門的知識と技術の習得を図るため、研修を実施しています。また、看護学生などの実習生を受け入れ指導しました。

(1) 保健衛生研修 公衆衛生概論Ⅱとの同時開催

月 日	場 所	内 容	対 象	参加人員
		※コロナにより中止		

(2) 実習生指導等

ア 合同オリエンテーション

月 日	参加人員
4月18日	—
9月6日	39
計	39

※コロナにより中止

イ 保健福祉事務所実習

種 別	施設数	実習生数
看護師学生	2	26
保健師学生	4	8
社会福祉士学生	1	1
管理栄養士学生	3	13
歯科衛生士学生	1	6
計	11	54

ウ 医師臨床研修

※コロナにより中止

4 厚生統計等

(1) 人口・世帯

ア 人口

調査名	対象年月	対象（鎌倉市、逗子市、葉山町）	内 容
人口動態調査	令和2年4月 ～令和3年3月	全数	出生・死亡・婚姻・離婚及び死産の人口動態事象の調査
人口動態職業・産業別統計	令和2年4月 ～令和3年3月 (国勢調査年度)	全数	人口動態事象について職業（死亡事象は産業も含む）を調査し、社会的属性との関連を明らかにする
社会保障・人口問題基本調査「出生動向基本調査（結婚と出産に関する全国調査）」	※コロナにより延期 (5年に1度実施)	国民生活基礎調査で設定された調査区より無作為に抽出した調査地区に居住する18歳以上50歳未満の全ての独身者（独身者調査）、50歳未満の有配偶女性（夫婦調査）	独身者調査：独身者の側からみた結婚、家族、子ども、男女関係に関する意識、実態の調査 夫婦調査：結婚ならびに夫婦の出生力に関する実態と背景の調査

イ 世帯

調査名	対象年月	対象（鎌倉市、逗子市、葉山町）	内 容
国民生活基礎調査	※コロナにより中止	全国から無作為抽出された調査地区居住者	保健・医療・福祉・年金・所得等国民生活の基礎的な事項について世帯面から総合的に明らかにするための国民生活基礎統計

(2) 保健衛生

ア 医療（施設）

調査名	対象年月（日）	対象（鎌倉市、逗子市、葉山町）	内 容
医療施設動態調査	令和2年4月 ～令和3年3月	病院、一般診療所、歯科診療所	全国の医療施設の分布及び整備の実態を明らかにするとともに、医療施設の診療機能を把握のための医療施設統計
医療施設静態調査	令和2年10月1日 (3年に1度実施)	午前零時現在において開設しているすべての病院、診療所	

イ 医療（従業者等）

調査名	対象年月（日）	対象（鎌倉市、逗子市、葉山町）	内 容
医師・歯科医師・薬剤師統計	令和2年12月31日 (2年に1度実施)	国内に住所がある医師、歯科医師及び薬剤師	性、年齢、業務の種別、従事場所及び診療科名（薬剤師を除く）等による分布を明らかにする
業務従事者届	令和2年12月31日 (2年に1度実施)	業務に従事している保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科衛生士	性、年齢、業務の種別、従事場所等による分布を明らかにする
衛生行政報告例（母体保護部分）	令和2年4月 ～令和3年3月	管内の産婦人科医	母体保護法の規定による不妊手術及び妊娠中絶手術の届出件数を把握する

ウ 医療（患者）

調査名	対象年月（日）	対象（鎌倉市、逗子市、葉山町）	内 容
病院報告	令和2年4月 ～令和3年3月	管内の15病院	全国の病院、療養病床を有する診療所における患者の利用状況を把握し、医療行政の基礎資料を得る
患者調査	入院・外来：令和2年10月20日～23日のうち指定された1日／退院：令和2年9月1日～30日 (3年に1度実施)	病院の入院及び退院は二次医療圏別に、病院の外来及び診療所は都道府県別に無作為抽出された病院（管内14カ所）、一般診療所（管内7カ所）及び歯科診療所（管内2カ所）を利用する患者	病院及び診療所を利用する患者について、その傷病状況等を明らかにする患者統計（統計法に基づく基幹統計）
受療行動調査	令和2年10月20日～22日のうち指定された1日	無作為抽出した一般病院（管内2カ所）を利用する患者（外来・入院）	病院を利用する患者の受療の状況や受けた医療への満足度等、患者の医療に対する認識や行動を明らかにする

エ 健康（健康増進・保健衛生）

調査名	対象年月（日）	対象（鎌倉市、逗子市、葉山町）	内 容
地域保健・健康増進事業報告	令和2年4月 ～令和3年3月	鎌倉保健福祉事務所、鎌倉市役所、逗子市役所、葉山町役場	地域住民の健康の保持及び増進を目的とした保健施策の展開等を、実施主体の保健所及び市区町村ごとに把握する
保健師活動領域調査（領域調査）	令和2年5月1日 ※活動調査は非該当年	地方自治体に所属する保健師 ※新型コロナウイルス感染症の影響を鑑みて、非常勤保健師は調査対象外	保健師活動に関する施策を検討・実施するための基礎データとして、保健師の活動領域の実態を把握する

※統計内容の詳細及び統計データ

厚生労働統計一覽

e-Stat（政府統計の総合窓口）

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/itiran/>

<https://www.e-stat.go.jp/>

5 医務・献血関係

(1) 医療施設数・人口10万対率（市町別）

令和3年3月31日現在

市町名	病院		一般診療所		歯科診療所		助産所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
鎌倉市	12	6.9	187	108.2	136	78.7	16	9.3	359	207.7	52	30.1	16	9.3
逗子市	2	3.5	74	129.9	42	73.7	3	5.3	144	252.7	24	42.1	5	8.8
葉山町	1	3.2	19	60.0	17	53.7	—	—	65	205.2	5	15.8	5	15.8
計	15	5.7	280	107.1	195	74.6	19	7.3	568	217.2	81	31.0	26	9.9

(2) 医療施設数・人口10万対率年次推移

各年3月31日現在

年次別	病院		一般診療所		歯科診療所		助産所		あんま・はり・きゅう		柔道整復		歯科技工所	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
2007年 (平成19)	17	6.5	247	93.8	176	66.8	11	4.7	335	127.2	37	14.1	41	15.6
2008年 (平成20)	17	6.4	250	94.6	181	68.5	12	4.5	351	132.9	44	16.7	42	15.9
2009年 (平成21)	17	6.4	256	96.7	179	67.6	12	4.5	363	137.2	51	19.3	43	16.2
2010年 (平成22)	17	6.4	252	94.9	182	68.5	12	4.5	382	143.8	56	21.1	43	16.2
2011年 (平成23)	16	6.0	250	94.2	182	68.6	13	4.9	413	155.6	58	21.8	37	13.9
2012年 (平成24)	16	6.0	250	94.3	185	69.8	13	4.9	428	161.4	63	23.8	36	13.6
2013年 (平成25)	16	6.1	250	94.6	184	69.6	14	5.3	436	165.5	70	26.5	36	13.6
2014年 (平成26)	16	6.1	262	99.4	185	70.2	16	6.1	447	169.6	70	26.6	35	13.3
2015年 (平成27)	16	6.1	248	94.3	189	71.8	16	6.1	462	175.6	73	27.7	33	12.5
2016年 (平成28)	16	6.1	255	97.6	190	72.7	15	5.7	568	182.6	81	29.5	33	13.8
2017年 (平成29)	16	6.1	259	99.1	198	75.7	13	5.0	502	192.0	77	29.4	33	12.6
2018年 (平成30)	15	5.7	269	102.9	199	76.1	14	5.4	514	196.6	78	29.8	32	12.2
2019年 (平成31)	15	5.7	274	104.8	196	75.0	16	6.1	535	204.6	80	30.6	33	12.6
2020年 (令和2)	15	5.7	278	106.3	194	74.2	20	7.6	555	212.3	81	31.0	34	13.0
2021年 (令和3)	15	5.7	280	107.1	195	74.6	19	7.3	568	217.2	81	31.0	26	9.9

(3) 病床数・人口10万対率（市町別）

令和3年3月31日現在

市町名 施設名	病 院												一般診療所		計	
	一 般		療 養		精 神		結 核		感 染 症		小 計		数	率	数	率
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率				
管内総計	1,630	623.4	548	209.6	100	38.2	0	0	0	0	2,278	871.3	111	42.5	2,389	913.7
鎌倉市	1,505	870.9	451	261.0	100	57.9	0	0	0	0	2,056	1189.8	78	45.1	2,134	1,234.9
鎌倉リハビリテーション 聖フレジダ病院	—	—	128	—	—	—	—	—	—	—	128	—	—	—	—	—
鎌倉ヒロ病院	49	—	30	—	—	—	—	—	—	—	79	—	—	—	—	—
鎌倉病院	67	—	18	—	—	—	—	—	—	—	85	—	—	—	—	—
鈴木病院	54	—	71	—	—	—	—	—	—	—	125	—	—	—	—	—
清川病院	89	—	109	—	—	—	—	—	—	—	198	—	—	—	—	—
大船中央病院	285	—	—	—	—	—	—	—	—	—	285	—	—	—	—	—
額田記念病院	—	—	58	—	—	—	—	—	—	—	58	—	—	—	—	—
ふれあい鎌倉 ホスピタル	156	—	—	—	—	—	—	—	—	—	156	—	—	—	—	—
メンタルホスピ タルかまくら山	—	—	—	90	—	—	—	—	—	—	90	—	—	—	—	—
小さき花の園	72	—	—	—	—	—	—	—	—	—	72	—	—	—	—	—
湘南記念病院	114	—	37	—	—	—	—	—	—	—	151	—	—	—	—	—
湘南鎌倉総合病院	619	—	—	10	—	—	—	—	—	—	629	—	—	—	—	—
逗子市	36	63.2	97	170.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	133	233.4	33	57.9	166	291.4
逗子病院	36	—	—	—	—	—	—	—	—	—	36	—	—	—	—	—
青木病院	—	—	97	—	—	—	—	—	—	—	97	—	—	—	—	—
葉山町	89	280.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	89	280.9	0	0.0	89	280.9
葉山ハートセンター	89	—	—	—	—	—	—	—	—	—	89	—	—	—	—	—

(4) 病床数・人口10万対率年次推移

各年3月31日現在

年次別	病 院												一般診療所		総 数	
	一 般		療 養		精 神		結 核		感 染 症		小 計		数	率	数	率
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率				
2000年 (平成12)	1,882	736.3	—	—	124	48.5	54	21.1	—	—	2,060	805.9	257	100.5	2,317	906.5
2005年 (平成17)	1,417	543.0	621	238.0	124	47.5	24	9.2	—	—	2,186	837.7	212	81.2	2,398	919.0
2010年 (平成22)	1,423	535.8	716	269.6	90	34.4	—	—	—	—	2,229	839.3	111	41.8	2,340	881.1
2015年 (平成27)	1,542	586.1	662	251.6	90	34.2	—	—	—	—	2,294	877.4	102	38.8	2,396	910.7
2016年 (平成28)	1,540	585.4	660	250.9	90	34.2	—	—	—	—	2,290	870.4	102	38.8	2,392	909.2
2017年 (平成29)	1,535	587.1	660	252.4	90	34.4	—	—	—	—	2,285	873.9	121	46.3	2,406	920.2
2018年 (平成30)	1,572	601.2	572	218.8	90	34.4	—	—	—	—	2,234	854.4	121	46.3	2,355	900.7
2019年 (平成31)	1,596	610.4	548	209.6	90	34.4	—	—	—	—	2,234	854.4	121	46.3	2,355	900.7
2020年 (令和2)	1,586	606.6	548	209.6	100	38.2	—	—	—	—	2,234	854.4	111	42.5	2,345	896.9
2021年 (令和3)	1,630	623.4	548	209.6	100	38.2	—	—	—	—	2,278	871.3	111	42.5	2,389	913.7

(注) 2003年までは、療養病床は一般病床に含まれています。
 (注) 2006年10月に、管内にあった結核病床は廃止されました。

(5) 医務関係許可等取扱い件数

	許可申請			届出			エックス線装置			計
	開設	変更	構造設備使用	開設	変更	休止廃止再開	設置	廃止	変更	
病院	—	24	22	—	8	1	14	3	8	80
一般診療所	13	32	2	18	47	20	14	15	1	162
歯科診療所	1	1	—	8	11	9	25	27	—	82
助産所	—	—	—	2	—	2				4
あんま・はり・きゅう				34	32	19				85
柔道整復				2	14	1				17
歯科技工所				4	—	2				6
計	14	57	24	68	112	54	53	45	9	436

(6) 立入検査

医療施設の適切な運営を確保するため、医療法第25条の規定に基づき、医療従事者の適正配置、構造設備、防災対策等について立入検査を実施しました。(※新型コロナウイルス感染症の地域におけるまん延状況等を考慮し、前年度未実施の2施設のみ実施。)

- ・実施時期 令和2年10月
- ・実施施設数

	鎌倉市	逗子市	葉山町	三浦市	計
病院	2	—	—	—	2
有床診療所	—	—	—	—	—
人工透析診療所	—	—	—	—	—
特定眼科診療所	—	—	—	—	—
計	2	—	—	—	2

(参考) 神奈川県立入検査要綱に基づく対象施設及び実施時期

- | | | |
|-----------|--------------------|---------|
| ア 病院 | : 病床を20床以上有する医療施設 | 毎年 |
| イ 有床診療所 | : 19床以下の病床を有する医療施設 | 3年に1回以上 |
| ウ 人工透析診療所 | : 人工透析設備を有する医療施設 | 3年に1回以上 |
| エ 特定眼科診療所 | : 要綱に定める要件を満たす医療施設 | 5年に1回以上 |

(7) 医療施設従事者数(実数・人口10万対)(市町別)

2018(平成30)年12月31日現在

市町名	医師		歯科医師		薬剤師	
	実数	10万対	実数	10万対	実数	10万対
鎌倉市	567	329.1	159	92.3	514	298.3
逗子市	75	131.3	54	94.5	103	180.3
葉山町	30	94.2	25	78.5	27	84.8
計	672	257.2	238	91.1	644	246.5

(8) 献血数・目標数(市町別)

(単位:人)

市町名	200ml		400ml		計	
	目標数	献血数	目標数	献血数	目標数	献血数
鎌倉市	68	146	1,614	1,709	1,682	1,855
逗子市	14	16	190	152	204	168
葉山町	7	36	130	274	137	310
計	89	198	1,934	2,135	2,023	2,333

(9) 年次別献血数・目標数

(単位:人)

年次別	200ml		400ml		成分		計	
	目標数	献血数	目標数	献血数	目標数	献血数	目標数	献血数
1995年度 (平成7)	2,950	2,283	2,960	2,526	80	52	5,990	4,861
2000年度 (平成12)	660	574	2,632	1,558	—	10	3,292	2,142
2005年度 (平成17)	103	222	2,379	1,432	59	6	2,541	1,660
2010年度 (平成22)	80	78	2,352	1,325	—	—	2,432	1,403
2011年度 (平成23)	111	74	1,690	1,576	—	—	1,801	1,650
2012年度 (平成24)	62	101	1,985	1,223	—	—	2,047	1,324
2013年度 (平成25)	66	108	2,153	1,005	—	—	2,219	1,113
2014年度 (平成26)	101	104	1,887	956	—	—	1,988	1,060
2015年度 (平成27)	121	90	1,553	953	—	—	1,674	1,043
2016年度 (平成28)	96	148	1,815	1,926	—	—	1,911	2,074
2017年度 (平成29)	149	182	1,971	1,828	—	—	2,120	2,010
2018年度 (平成30)	88	146	2,015	1,752	—	—	2,103	1,898
2019年度 (令和元)	74	144	1,999	1,713	—	—	2,073	1,857
2020年度 (令和2)	89	198	1,934	2,135	—	—	2,023	2,333

6 受動喫煙防止条例及び改正健康増進法に関する普及啓発等

(1) 受動喫煙防止条例及び改正健康増進法に係る普及啓発

ア 一般県民向け普及啓発の実施

商工会主催健康診断会場にて経営者・一般県民向け普及啓発活動を実施しました。

イ 事業者向け戸別訪問の実施

飲食店、商店街の物品販売店等を中心に戸別訪問を実施し、措置状況を確認しました。

訪問等件数	224
-------	-----

※再訪問件数を含みます。

(2) 地域禁煙サポート推進事業

喫煙防止対策を推進するため、禁煙相談や禁煙・喫煙防止に関する教育等を行いました。

ア 禁煙・防煙講演会

対象	回数	参加人員
小学校	0	0
中学校	0	0
高等学校	1	328

イ 禁煙相談(延べ)

随時相談	電話相談等
0	1

※禁煙相談は保健予防課で担当しています。

第4章 保健福祉課

保 健 福 祉 課 業 務

専門的なサービスの提供や医療・福祉の援護を行い、保健福祉サービスの向上と円滑な推進に努めました。

1 母子保健

思春期の心身の成長と生涯を通じた女性の健康増進を図るため、思春期保健事業及び生涯を通じた女性の保健相談等事業を実施するとともに不妊に悩む方への特定治療支援事業の助成を行いました。

また、小児慢性特定疾病児等を対象とした小児医療援護、養育支援事業を実施するとともに、地域における母子保健福祉サービスが円滑に提供されるよう母子保健委員会を開催し、地域の体制づくりの一つとして、医療的ケア等在宅療養が必要なお子さんと、その御家族に向けた情報提供ツールを作成しました。

2 健康増進、がん対策

がん検診受診率向上のため、管内市町や職域と協働して、地域のニーズや実態に応じた「がん検診普及啓発セミナー」を実施しました。また、県全体の未病改善を目指し市町の健康増進事業及び特定健診・特定保健指導の円滑な推進を図るため、市町との会議を実施するとともに、保健医療データ活用研修を開催しました。

3 栄養・食生活対策

地域食生活対策推進協議会を開催し、地域における栄養改善活動の推進を図るため、食生活支援体制づくりについて協議しました。

また、健康増進法に基づき特定給食施設に対する個別及び集団指導の実施や、栄養表示等の普及啓発及び活用推進に向け、普及啓発講習会や事業者に対して相談・指導を行いました。さらに、専門的栄養相談や栄養・食生活支援担当者研修を実施しました。

4 歯科保健

「神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例」に基づき、地域における関連事業の効果的かつ円滑な推進を図るため、歯及び口腔の健康づくり推進委員会を開催し、管内関係機関等と情報を共有しました。併せて、地域の基盤づくりとして、ボランティアの育成支援を行うオーラルフレイル健口推進員（8020運動推進員）養成事業を実施しました。

また、専門的かつ技術的な事業として、重度う蝕児の減少を目的とした事業、障害児者や在宅療養者等を対象にした事業、歯周病予防のための事業を実施しました。

5 地域福祉

地域の福祉的課題に対応するため、民生委員・児童委員への負担金の交付、障害福祉相談員への研修、地域福祉の人材育成、成年後見制度普及啓発事業、バリアフリーの街づくり普及啓発事業など、地域福祉の推進に向けた取り組みを行いました。

6 介護保険

介護保険指定事業者等に対する集団指導講習会、実地指導及び介護保険に関する苦情・相談対応等を行いました。

7 生活福祉

葉山町を所管する福祉事務所として、生活保護法・児童福祉法・母子及び父子並びに寡婦福祉法に定められている援護等を行いました。

また、「特別児童扶養手当等の支給に関する法律」に基づき、特別障害者手当等の支給事務を行いました。

8 福祉統計

生活保護の被保護世帯数・人員など生活福祉等に係る統計調査業務を実施しました。

1 母子保健

(1) 思春期保健事業

ア 個別相談

区分	相談方法			相談者(延べ数)				相談内容(延べ数)									事後指導(延べ数)								
	電話	面接	計	本人	父母	その他	計	身体	性	妊	結	病	友	家	学	そ	計	助言指導	面接継続	電話継続	訪問継続	他機関紹介	受診勧奨	その他	計
男	11	0	11	10	1	0	11	0	10	0	0	0	0	0	1	0	11	4	0	0	0	0	3	4	11
女	6	0	6	1	4	1	6	2	2	0	0	1	0	1	0	0	6	0	0	0	0	0	2	4	6
計	17	0	17	11	5	1	17	2	12	0	0	1	0	1	1	0	17	4	0	0	0	0	5	8	17

イ 思春期健康教育

R2年度実施なし

月日	場所	対象	内容	参加人員

ウ 思春期保健連絡会

新型コロナウイルス感染症による子どもたちへの影響について、勉強会を実施しました。
また、当所保健師のミニ講座を設け、学校での感染症対策と発生時の対応について学ぶ機会となりました。

月日	場所	内容	参加人員
12月4日	鎌倉保健福祉事務所	1 テーマ 新型コロナウイルス感染症 学校での感染症対策と発生時の対応 講師 当所保健予防課 保健師 2 テーマ 新型コロナウイルス感染症 子どもたちへの影響と私たちにできること～子どもたちのこころとからだの健康を守るために～ 講師 国立研究開発法人 国立成育医療研究センター こころの診療部 児童・思春期リエゾン診療科 診療部長 田中 恭子 氏	25

エ 思春期保健講演会

R2年度実施なし

月日	場所	内容	参加人員

(2) 生涯を通じた女性の保健相談等事業

ア 思春期から更年期に至る女性が心身ともに健康な生活を送れるように、一般相談や専門相談を行いました。

区分	相談方法			相談者			相談内容(延べ数)										事後指導(延べ数)									
	電話	面接	その他	本人	その他	計	妊	避	不	不	性	メンタルケア	婦	更	性	そ	計	助言指導	専門相談	電話継続	訪問継続	他機関紹介	医療機関	その他	計	
一般相談(随時)	43	8	66	117	112	5	117	6	0	18	0	2	83	9	2	0	13	133	18	6	0	65	3	1	24	117
専門相談(13回開設)	0	17	0	17	15	2	17	0	0	3	0	0	14	2	0	0	2	21	16	0	0	0	0	1	0	17

イ 妊娠・不妊に関する正しい知識の普及啓発

月 日	場 所	対 象	内 容	参加人員
10月28日	鎌倉女子大学高等部	高等部3年生 教職員	自分のカラダとココロ ～未来のあなたのために～	104
11月7日 ～11月8日	鎌倉女子大学	鎌倉女子大学み どり祭（オンラ イン）	ウェブサイト 「未病女子navi」「丘の上のお医者さん」を掲載	—

(3) 不妊に悩む方への特定治療支援事業

不妊治療の経済的負担を軽減するため、医療保険が適用されず、医療費が高額な配偶者間の特定不妊治療(体外受精・顕微授精)に対して、その費用の一部を助成する「不妊に悩む方への特定治療支援事業」について、申請窓口として対象となるご夫婦からの申請を受け付け、関係書類の内容を確認の上、審査・決定を担当する県健康増進課へ送付しました。(経由事務)

市町名	申請件数	計
鎌倉市	202 (132)	289 (191)
逗子市	61 (42)	
葉山町	26 (17)	

()内は申請実人数

(4) 小児医療援護

ア 小児慢性特定疾病医療費助成

児童福祉法に基づき、対象疾病に罹患し厚生労働大臣が定める疾病の基準を満たすと認められた18歳未満の児童(18歳到達時点で認定されており、かつ、その後も引き続き治療が必要と認められる場合には20歳未満まで更新可能)に対し、小児慢性特定疾病医療費助成事務を行いました。

疾病	悪性新生物	慢性腎疾患	慢性呼吸器疾患	慢性心疾患	内分泌疾患	膠原病	糖尿病	先天性代謝異常	血液疾患	免疫疾患	神経・筋疾患	慢性消化器疾患	染色体または遺伝子に変化を伴う症候群	皮膚疾患	骨系疾患	脈管系疾患	計(人)
鎌倉市	20	9	2	17	25	7	9	8	4	0	11	11	2	3	3	0	131
逗子市	7	4	1	8	7	0	6	1	1	0	2	7	2	0	1	0	47
葉山町	6	3	0	5	10	0	1	0	1	0	4	4	0	0	0	1	35
計	33	16	3	30	42	7	16	9	6	0	17	22	4	3	4	1	213

イ 療育医療給付

長期療育を必要とする18歳未満の結核児童に対し、指定療育機関に入院させ、適正な医療を行うとともに、併せて学校教育を受けさせ、心身両面にわたる健全な育成を図ることを目的とし、給付を行っています。

令和2年度申請なし

(5) 養育支援事業

疾病等により、長期にわたり療養を必要とする児童に対し、適切な養育を確保し日常生活における健康の保持増進を図るため相談や教室を行いました。

ア 訪問指導

	小児慢性疾病	その他	計
実人数	4	2	6
延べ人数	18	10	28

イ 所内指導(電話・面接・文書等)

	小児慢性疾病	その他	計
実人数	13	7	20
延べ人数	38	45	83

ウ 集団指導

(ア) ダウン症児等の親子の会 (さくらんぼの会)

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
		※コロナにより中止		

(イ) 小児慢性特定疾病児教室

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
		※コロナにより中止		

エ 養育困難事例研修会

月 日	場 所	内 容	講 師	出席人員
		※コロナにより中止		

(6) 管内市町の母子保健事業に関する評価支援モデル事業

管内市町が実施する母子保健事業が円滑かつ効果的に行われることを目的に、市町の要望に応じた事業分析及び評価についての支援や研修等を行っておりますが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

ア 母子保健事業評価支援研修会

月 日	場 所	内 容	講 師	出席人員
(この欄は空欄です)				

イ 母子保健事業評価支援 (対象：鎌倉市)

月 日	場 所	内 容	助 言 者
(この欄は空欄です)			

ウ 母子保健事業情報交換・相互交流会

月 日	場 所	内 容	出席人員
(この欄は空欄です)			

(7) 保健福祉サービス連携調整会議 (母子保健委員会・部会)

管内の母子保健事業が円滑かつ効果的に行われることを目的に、母子保健委員会を開催しています。今年度は「妊娠期からの児童虐待予防支援事業」について、管内での取り組みに向けて検討を行いました。

ア 委員会

月 日	内 容	出席人員
3月24日	議題 1 妊娠期からの児童虐待予防支援事業 (養育支援連絡票等) について 2 情報交換	13

イ 部会

月 日	内 容	出席人員
	※コロナにより中止	

ウ 管内母子保健事業連絡会

市町と連携し、母子保健事業を円滑に推進するため、情報・意見交換等を行いました。

月 日	場 所	内 容	出席人員
7月13日	鎌倉保健福祉事務所	<ol style="list-style-type: none"> 1 新型コロナウイルスに感染した妊産婦に対する寄り添い型支援事業について 2 妊娠期からの児童虐待予防支援事業について 3 令和2年度母子保健事業の新規・重点事業について <ol style="list-style-type: none"> (1) 鎌倉市・逗子市・葉山町 (2) 鎌倉保健福祉事務所 <ul style="list-style-type: none"> ・母子保健事業について ・歯科保健事業について 4 情報交換 <ol style="list-style-type: none"> (1) 妊娠期から乳児期における <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年2月以降 新型コロナウイルス感染拡大防止のため変更・休止した事業とその代替え等の対応策について ・令和2年6月以降の健診・教室・相談他母子保健事業の実施と予定について ・事業実施における感染予防対策について (2) 新生児聴覚検査の市町対応について (3) 母子保健情報の利活用に関する情報連携について 5 鎌倉三浦地域児童相談所より情報提供等 6 その他 	11

2 健康増進・がん対策

(1) がん検診普及啓発セミナー

地域の実情に合わせたがん検診受診率の向上を目指すため、管内市町や民間企業等と協働して、地域のニーズや実情に応じた「がん検診普及啓発セミナー」を実施予定でしたが新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

月 日	内 容	場 所	来場者数
(この欄は空欄です)			

(2) 地域企業におけるがん検診受診促進事業

平成30年度新たな「神奈川県がん対策推進計画」が策定され、対策型検診として行われている全てのがん種（胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮がん）における、がん検診受診率を50%以上に向上することが目標とされています。がん検診受診普及啓発に関する講話やリーフレット配布等にて、地域の企業、事業所等におけるがん検診の受診促進を図り、効果的な受診率の向上に努めました。

月 日	内 容	場 所	参加人数 又は 事業所数
通年	三浦半島地域産業保健センター・湘南地域産業保健センターへ依頼 ・巡回対象の企業へ、がん検診受診普及啓発リーフレットを配布	巡回先企業	250 事業所

(3) 健康増進評価事業

管内市町の実施する健康増進事業についてヒアリングを行い、市町が地域特性を踏まえて円滑かつ効果的に実施できるよう情報提供、情報共有をし、地域の健康課題把握に努めました。

日 時	内 容	場 所	出席者	出席数
9月23日	令和2年度 健康増進事業の自己点検結果に関する合同ヒアリング会	鎌倉保健福祉事務所	鎌倉市市民健康課 逗子市国保健康課 葉山町町民健康課 鎌倉保健福祉事務所	8

(4) 保健医療データ活用事業（地区別研修会）

保健医療データなどを活用し、県と市町村が連携して地域課題の分析や評価を行うことで、市町村が行う健康づくり事業について、より効果的な事業展開になるよう支援するとともに、県全体の未病改善、健康づくり施策のさらなる推進を図るため、研修会等を開催しました。

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
1月8日	鎌倉保健福祉事務所	1 講 演 テーマ 高齢者の保健事業と介護予防の 一体的な実施について ～事業の組み立て方と評価方法 について～ 2 事業に関わる情報交換と助言	川崎市立看護短期大学 教授 荒木田 美香子 氏	10

3 栄養・食生活対策

(1) 特定給食等指導事業（昭和27年度～）

健康増進法及び小規模特定給食施設の栄養改善に関する条例に基づき、給食施設に対し栄養管理について必要な指導、助言を行うとともに、利用者や職員等の健康に関する知識の普及や健康・栄養教育等の支援を行い、給食を通じた地域の健康づくりを推進しました。

ア 給食施設個別指導

対象の158施設に対し、個別指導、相談を計84回実施しました。

		管理栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士 どちらもある施設		栄養士のみの施設		管理栄養士・栄養士 どちらもいない施設	
		施設数	指導件数	施設数	指導件数	施設数	指導件数	施設数	指導件数
指 定 施 設 ①	学 校								
	病 院			1	0				
	介護老人保健施設								
	介護医療院								
	老人福祉施設								
	児童福祉施設								
	社会福祉施設								
	事業所	1	1	1	1				
	寄宿舎								
	その他								
計	1	1	2	1	0	0	0	0	
1 回 指 定 施 設 ① を 除 く は	学 校	16	16	2	1	7	7		
	病 院			1	0				
	介護老人保健施設								
	介護医療院								
	老人福祉施設								
	児童福祉施設								
	社会福祉施設								
	事業所			1	0				
	寄宿舎								
	その他								
計	16	16	4	1	7	7	0	0	
1 回 ①、 ② を 除 く は	学 校	3	3			1	0	4	2
	病 院	1	0	5	1				
	介護老人保健施設	2	0	3	0				
	介護医療院								
	老人福祉施設	7	0	3	0				
	児童福祉施設	6	5	1	1	9	9	3	4
	社会福祉施設								
	事業所	1	1	2	0			1	1
	寄宿舎								
	その他	3	0			1	0	2	0
計	23	9	14	2	11	9	10	7	
そ の 他 の 給 食 施 設	学 校							1	0
	病 院	1	0	6	1				
	介護老人保健施設	1	0	1	0				
	介護医療院								
	老人福祉施設	3	0	3	1	1	0	1	0
	児童福祉施設	5	4	3	3	11	11	4	4
	社会福祉施設	2	0					4	0
	事業所	2	0	1	0			7	7
	寄宿舎							1	0
	その他					1	0	11	0
計	14	4	14	5	13	11	29	11	

※指導件数は延数

イ 特定給食施設等講習会

対象	月 日	内 容	参加施設数	実施方法
全体	7月5日	演題「給食における給与栄養目標量設定のポイントと目標量充足のヒント」 講師 文教大学 健康栄養部管理栄養学科 准教授 渡邊 美樹 氏	158	集団形式は止め、資料配布
種別	※コロナにより中止			

ウ 栄養改善普及運動（平成29年度～）

「かながわ健康プラン21（第2次）」における栄養・食生活の目標のうち、食生活の基本である「主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加」を推進するため、「主食・主菜・副菜を揃えた食事」をテーマとして、事業所との連携による社員の健康づくりを目的に健康情報の提供を行いました。

月 日	内 容	参加施設
9月～10月	コロナウイルス感染予防のため、管内事業所へ情報提供 支援者（事業所の給食、健康づくり担当者）、対象者（社員）に向けた媒体を作成・配布。アンケート調査による事業評価 <媒体> ・支援者向け媒体 a「こんなときだからこそ！従業員の健康づくりを応援しませんか」 b「栄養改善普及運動3年間の取組み紹介」 ・対象者向け媒体 a食習慣タイプ分けシート b食習慣タイプ別リーフレット cおいしく楽しく食べて自分に合った体重を維持しよう！	17

(2) 栄養・食生活の企画・運営

ア 地域食生活対策推進協議会（平成元年度～）

地域で総合的な食生活改善活動を効果的に推進することを目的として、食生活の実態把握・診断及びそれに基づく食生活改善方策、関連分野との連携について協議しました。今年度はコロナウイルス感染予防を考慮し、委員へのインタビューによる各分野の取組み・課題の把握に努めました。

月 日	委員構成	内 容	出席者数
2月～3月	地域包括関係（介護支援専門員、病院の地域包括ケア推進に従事している管理栄養士）、高齢者施設管理栄養士、市町健康主管課栄養士	テーマ：高齢者の低栄養対策 初年度は、コロナ感染予防対策により集合形式による開催ではなく、インタビューによる意見聴取とし、令和3年3月部会メンバー7名を行う。	7

イ 国民健康・栄養調査（昭和20年度～）

令和2年度は、当所管内該当地区なし

(3) 地域・医療・福祉・介護領域と連携した栄養・食生活支援体制づくり

地域の社会資源を活用しつつ栄養・食生活改善活動を包括的に推進するために、医療・福祉・介護関連施設等と連携し、地域の関係機関や団体それぞれが実施する食生活・健康増進対策の取組みを支援しました。

ア 市町村に対する企画・技術支援

(ア) 管内行政栄養士連絡会

地域における栄養・食生活対策の効果的な推進を図り、管内市町栄養士同士の業務の情報共有及び相互理解、連携強化を目的に管内行政栄養士連絡会を開催しました。

月 日	内 容
6月	新型コロナウイルス対応により開催中止したが、令和2年度事業のコロナ対応による状況について共通シートによる情報共有を図る
3月5日	1 令和2年度事業実施状況について ・新型コロナウイルス感染予防に対応した事業実施状況 2 令和3年度事業計画について 3 災害時の食生活支援体制について ・大規模災害時の非常食および受援体制整備に係るシミュレーション

(イ) 企画・業務支援

市町名	内 容	回 数
鎌倉市	鎌倉市食育推進会議への出席	1
逗子市	逗子市食育推進懇話会への出席	2 (2回書面開催)
逗子市	食生活改善推進養成講座での講義	1

イ 食育推進研修（地域保健活動推進研修）

月 日	内 容	講 師	参加者数
7月5日	「給食における給与栄養目標量設定のポイントと目標量充足のヒント」 ※兼 特定給食施設等講習会	文教大学 健康栄養部管理栄養学科 准教授 渡邊 美樹 氏	158

ウ 各領域と連携した栄養・食生活対策推進事業

地域特性に応じた食環境づくりを推進するため、関係機関・団体と連携してその取組みを支援し、地域における栄養・食生活対策の推進を図りました。

区 分	事業名・教室名	内 容	対 象	連携した機関・団体等名	集団指導	
					延回数	延人数
学校等と連携した食生活自立支援対策	学校栄養職員経験者研修講座	「地域と連携した取組み～ヘルスマイトの活動紹介と活用～」	学校栄養職員	県教育局 保健体育課	1	46
	管内高校と連携した健康教育	・バランスの良い食事（主食・主菜・副菜） ・栄養成分表示の活用	高校生	管内高校	1	110
合 計					2	156

エ 地域や職域等の人材育成

(ア) 食生活改善推進団体の育成

地域の健康づくりの推進役として、食生活改善推進団体の活動が円滑に行われるよう育成指導を行いました。

内 容	回 数	延人数
役員会 三支部合同スキルアップセミナー	7	65

(イ) 管理栄養士課程の臨地実習

管理栄養士養成施設の学生に対し、公衆衛生分野の臨地実習を行いました。

学 校	学生数	期 間
鎌倉女子大学	3	6月実習中止 9月15日、16日に代替え実施 (6名同時受入れ)
鎌倉女子大学	3	
関東学院大学	2	2月1日～2月5日
合 計	8	2校2コース
文教大学	※4	*コロナにより中止
相模女子大学	※4	※コロナにより臨地実習は中止 2月25日に保健福祉事務所栄養士が講師でオンライン実習を実施

(4) 専門的栄養指導・食生活支援事業（平成6年度～）

慢性疾患及び難病等や、個別性の高い長期療養者の生活の質を高めることを目指し、対象者及びその家族等に対し、個々に対応した栄養指導や食生活支援を行いました。
また、地域での食生活支援者に対して研修会を開催しました。

ア 個別栄養指導

疾 病 別	実人員	延人員	(再掲)訪問
糖 尿 病 合 併 症	1	1	
脂質異常症・肥満合併症			
腎 臓 疾 患	1	1	
難 病			
精 神 保 健			
高 齢 者 の 低 栄 養	1	1	
ハ イ リ ス ク 児	1	1	1
食 物 ア レ ル ギ ー			
計	4	4	1

イ 食生活支援担当者等研修会

月 日	対 象	内 容	参加者数
11月	管内病院・介護老人保健施設・老人福祉施設の栄養管理担当者（管理栄養士、栄養士等） 有料老人ホームの管理者及び食事提供・栄養管理担当者等 地域栄養士（市町の保健事業等に関わっている栄養士） 管内市・町の栄養士等（非常勤含む）	集合形式ではなく資料配布とした。 ・講義「高齢者の口から食べることの充実を目指して ～経口維持支援を中心として多職種とどのように取り組むのか～」 講師 社会福祉法人親善福祉協会介護老人保健施設リハパーク舞岡 栄養課長 苅部 康子 氏	59

(5) 栄養表示等普及啓発及び活用推進事業（平成8年度～）

食品表示法に基づく食品表示基準制度、健康増進法に基づく特別用途食品の普及啓発と活用促進及び同法に基づく食品の健康保持増進効果に関する虚偽・誇大表示等の禁止に係る普及啓発を図るため、講習会及び個別相談等を実施しました。

ア 普及啓発講習会

対 象	区 分	回 数	参加者数	内 容
消 費 者		2	129	健康づくり、生活習慣病予防のための栄養成分表示の活用方法
そ の 他		3	7	
合 計		5	136	

イ 事業者に対する表示適正化指導（食品表示法）

区分	内容	食品表示法						合計
		栄養表示			栄養機能食品		機能性表示食品	
		加工食品	生鮮食品	添加物	加工食品	生鮮食品	加工食品	
事前相談・指導	件数	14						14
	延回数	14						14
適正化指導	件数	1						1
	延回数	2						2
	改善確認	1						1

ウ 事業者に対する表示適正化指導（健康増進法）

区分	内容	健康増進法			合計
		特別用途食品	栄養表示基準	虚偽誇大表示	
事前相談・指導	件数			1	1
	延回数			1	1
適正化指導	件数				
	延回数				
	改善確認				

4 歯科保健

(1) 保健福祉サービス連携調整会議（歯及び口腔の健康づくり推進委員会）

神奈川県歯及び口腔の健康づくり推進条例に基づき、管内における歯及び口腔の健康づくりに関する事業の効果的かつ円滑な推進を図ることを目的に開催しました。

月 日	内 容	出席者数
2月4日	1 令和2年度歯科保健事業の取組み（報告） 2 Withコロナ時代の歯科保健の取組み （1）健診等における歯科保健の取組み （2）オーラルフレイル対策について （3）かかりつけ歯科医を持つことの推進について 3 事務連絡	委員 9 オブザーバー 1

(2) 重度う蝕ハイリスク幼児予防対策事業

市町の乳幼児教室や歯科健診と連携し、重度むし歯のリスク要因を有する幼児を早期に把握し、継続的な歯科検診、保健指導、フッ化物塗布等を実施しました。

実施回数	受診者数			予 防 処 置 件 数			初診者の把握経路				
	初 診	再 診	計	フッ化物	フッ化 ジア ミン銀	計	教室	1.6歳児	2歳児	その他	計
30	29	61	90	82	7	89	-	23	2	4	29

(3) 障害児者等歯科保健事業

心身に障害をもつ乳幼児を対象に歯科検診・摂食嚥下指導等を行いました。障害者施設及び事業所の利用者を対象にした歯みがき指導等はコロナにより中止となりました。

ア 乳幼児・学童・生徒（個別＋集団）

市 町 名	実施回数	受診者数			保健指 導件数	予防処置 件数	摂食嚥下指導 件数
		初診	再診	計			
鎌 倉 市	3	3	-	3	3	3	-
逗 子 市	3	1	2	3	3	3	-
葉 山 町	-	-	-	0	-	-	-
計	6	4	2	6	6	6	0

イ 乳幼児・学童・生徒、成人（集団）

乳幼児・学童・生徒		成人 ※コロナにより中止	
実施回数	参加者数	実施回数	参加者数
3	4	0	0

ウ 摂食機能発達支援

摂食機能発達支援として、たんぼぼ教室（葉山町療育支援教室）にて、研修会を実施しました。

月 日	内 容	講 師	参加者数
7月31日	どうしてうちの子、ちゃんと食べてくれないの？ 「美味しく食べる」を育てる支援 ～お口の視点から～	鎌倉保健福祉事務所職員（歯 科医師・歯科衛生士）	保護者 7 葉山町職員 2

(4) 歯周病予防対策事業

ア 歯周病検診・指導

成人の歯周病予防対策の一環として、主に妊婦を対象に歯と歯ぐきの検診及び歯周病予防の歯みがき実習を行いました。

実施場所	実施回数	受診者数
鎌倉保健福祉事務所	3	4
逗子市体験学習施設 スマイル	5	12
葉山町保健センター	3	3
計	11	19

イ 歯間部清掃用具の活用推進

歯間部清掃用具の正しい使用方法等についての実技指導を行いました。

実施回数	受講者数
28	48

(5) 在宅療養者等訪問口腔ケア推進事業

在宅療養者等のQOL(生活の質)の向上をめざし、訪問による検診、摂食嚥下指導等を行いました。

ア 訪問者数

実人員	延 べ 人 員					計
	6歳以下	7～19歳	20～39歳	40～64歳	65歳以上	
7	14	—	—	—	—	14

イ 市町別訪問者数(実人員)

区 分	慢性疾患児	その他	計
鎌倉市	—	—	0
逗子市	4	—	4
葉山町	3	—	3
計	7	0	7

(6) 歯の健康づくり事業

「健口かながわ5か条」の普及（リーフレットの配布・説明）を行いました。

普及対象	母子	学童・生徒	成人	高齢者	その他	不明	総計
普及人数	—	—	—	—	43	—	43

(7) オーラルフレイル健口推進員（8020運動推進員）養成事業

健口体操（お口の体操）等の普及啓発活動等、歯及び口腔の健康づくりを自主的に実施するボランティア（オーラルフレイル健口推進員）の育成を行いました。

ア オーラルフレイル健口推進員数【健康増進課主催の養成研修修了者】

鎌倉市	逗子市	葉山町	管内計
0 (57)	0 (86)	0 (27)	0 (170)

令和2年度は養成研修の開催はありませんでした。

() 内は累計数(平成23～令和元年度)

イ オーラルフレイル健口推進員育成研修

月日	内 容	受講者数
10月14日 ～3月15日	DVD研修視聴 ア 新しい生活様式でのお口の健康体操の実施の注意点について 講師：当所歯科職員 イ コロナに負けない健口体操 ～MANAMI MASK (まなみマスク) 体操～ 講師：原 眞奈美 氏(健康運動指導士)	推進員 24 聴講者 3

ウ 支援体制の整備等

月日	内 容	受講者数
10月12日	DVD撮影 コロナに負けない健口体操 ～MANAMI MASK (まなみマスク) 体操～ 講師：原 眞奈美 氏(健康運動指導士)	—
10月23日	ニュースレター配布	推進員 73

(8) 災害時歯科口腔保健対応策事業 ※コロナにより中止

災害時における地域の歯科口腔保健対応する体制づくりの促進を目的に、市町、歯科医師会との検討会を実施する予定でした。

開催回数	出席者数（延べ数）				
	鎌倉市	逗子市	葉山町	歯科医師会	合計
0	0	0	0	0	0

(9) 歯科健康教育 ※(3)ウ 摂食機能発達支援分を含む

実施回数	参加者数	内容件数（複数計上）				
		う蝕予防	歯周病 予防	口腔機能 発達支援	高齢者・ 療養者 口腔ケア	その他
1	9	1	—	1	—	—

(10) 人材の育成（歯科保健に関する研修・講習会）

- ・ 歯科保健に関する研修・講習会 及び オーラルフレイル健口推進員への活動支援

実施回数	受講者数
4	15

受講者内訳数							
歯科医師	歯科衛生士	保健師	栄養士	健康づくり 団体	介護保険 関係者	その他	市町村職員 (再掲)
2	11	—	—	—	—	2	11

(11) その他

電話相談（歯科関連）6件

5 地域福祉

(1) 民生委員・児童委員の活動

地域における福祉活動の中心的役割を担っている民生委員・児童委員の活動に対して、負担金を交付しました。

区分 市町名	定 数			相談件数	活動日数	訪問回数
	民生委員 児童委員	主任児童 委員	計			
鎌倉市	204	20	224	4,096	28,367	18,712
逗子市	74	6	80	1,795	10,926	16,596
三浦市	83	7	90	1,181	7,312	8,069
葉山町	50	3	53	1,296	5,656	4,490
計	411	36	447	8,368	52,261	47,867

(2) 障害福祉相談員の研修

地域における障害福祉ニーズに対応するため、研修会を実施しました。

月 日	場 所	内 容	講 師	参加人員
1月25日 ～1月29日		発達障害の理解と相談におけるポイント（動画配信）	かながわエース 主事 小林 直人 氏	6

(3) 地域福祉の人材育成

地域福祉の推進のため、各市町行政職員、市町社会福祉協議会職員等による圏域内地域福祉担当者会議を開催しました。

月 日	場 所	内 容	参加人員
9月 1月	書面開催	各機関の地域福祉の取り組みの情報交換等	14

(4) 成年後見制度普及啓発事業

福祉関係者に対して、成年後見制度の理解を深めるため、事例を通じた研修会を実施や市町成年後見制度担当者・社会福祉協議会担当者等による意見交換会を実施しておりますが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

月 日	場 所	内 容	参加人員
/			

(5) バリアフリーの街づくり普及啓発事業

ア 普及啓発

葉山福祉まつり、みうら市民まつりに参加し、「神奈川県みんなのバリアフリー街づくり条例」の普及啓発を行っておりますが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

月 日	場 所	内 容	参加人員
/			

イ バリアフリー教室の開催

大学生を対象に、バリアフリー教室を開催しておりますが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

月 日	場 所	内 容	参加人員
/			

(6) 横須賀・三浦障害保健福祉圏域自立支援協議会の支援

横須賀・三浦障害保健福祉圏域における相談支援等のネットワークの形成を通じて、重層的な相談支援体制を構築し、広域的かつ専門的な支援を行うことにより、障害者の福祉の増進を図る事業を、県から受託する社会福祉法人「湘南の風」の活動を支援しておりますが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

会 議 名	回数
横須賀・三浦障害保健福祉圏域自立支援協議会	0

(7) 管内市町等への支援

管内市町、社会福祉協議会及び団体が行う福祉事業について、委員会等の委員を受任し、参画しました。

ア 福祉の推進

会議等名称	回数
鎌倉市介護保険運営協議会(地域包括支援センター運営協議会(兼)地域密着型サービス運営委員会)	0
鎌倉市在宅医療介護連携推進に係る「多職種ミーティング」	0
鎌倉市医療福祉連携会議	0
逗子市自立支援協議会 運営会議	3
逗子市自立支援協議会 専門会議(権利擁護部門)	2
逗子市障がい者差別解消支援地域連絡会	0
逗子市地域包括ケア会議	2
葉山町地域包括支援センター運営協議会	2
葉山町地域密着型サービス運営委員会	0
葉山町社会福祉協議会日常生活自立支援事業審査会	0
葉山町社会福祉協議会はやま住民福祉センター運営委員会	0
横須賀三浦地区ふれあい広場運営委員会・実行委員会	0
横須賀市障害とくらし支援協議会	2

イ 計画策定・進行管理

会議等名称	回数
鎌倉市障害者福祉計画推進委員会	0
鎌倉市高齢者保健福祉計画等推進委員会	0
逗子市福祉プラン懇話会	0
逗子市高齢者保健福祉計画懇話会	4
葉山町介護保険事業計画等運営委員会	0
葉山町地域福祉(活動)計画策定委員会	1

6 介護保険

(1) 介護保険指定事業者指導等事業

介護保険制度の円滑な推進を図るために、県高齢福祉課、各保健福祉事務所、足柄上センターと共催で集団指導を行いました。

また、管内に所在する介護保険指定事業者等に対し、実地指導を行いました。

ア 介護保険指定事業者等指導講習会開催状況

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、ウェブサイト介護情報サービスかながわへの資料掲載をもって実施しました。

イ 介護保険事業所実地指導件数

	鎌倉市	逗子市	三浦市	葉山町	計
1 指定訪問介護	1	0	0	0	1
2 指定訪問入浴介護	0	0	0	0	0
3 指定介護予防訪問入浴介護	0	0	0	0	0
4 指定訪問看護	0	0	0	0	0
5 指定介護予防訪問看護	0	0	0	0	0
6 指定訪問リハビリテーション	0	0	0	0	0
7 指定介護予防訪問リハビリテーション	0	0	0	0	0
8 指定居宅療養管理指導	0	0	0	0	0
9 指定介護予防居宅療養管理指導	0	0	0	0	0
10 指定通所介護	0	0	0	0	0
11 指定通所リハビリテーション	0	0	0	0	0
12 指定介護予防通所リハビリテーション	0	0	0	0	0
13 指定短期入所生活介護	0	0	0	0	0
14 指定介護予防短期入所生活介護	0	0	0	0	0
15 指定短期入所療養介護	0	0	0	0	0
16 指定介護予防短期入所療養介護	0	0	0	0	0
17 指定特定施設入居者生活介護	2	0	0	0	2
18 指定介護予防特定施設入居者生活介護	2	0	0	0	2
19 指定福祉用具貸与	0	0	0	0	0
20 指定介護予防福祉用具貸与	0	0	0	0	0
21 指定特定福祉用具販売	0	0	0	0	0
22 指定特定介護予防福祉用具販売	0	0	0	0	0
23 指定介護老人福祉施設	0	0	0	0	0
24 介護老人保健施設	0	0	0	0	0
25 指定介護療養型医療施設	0	0	0	0	0
26 指定介護医療院	0	0	0	0	0
計	5	0	0	0	5

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、指導対象を限定して実施しました。

(2) 事業者実地指導担当者連絡会議

※コロナにより中止

7 生活福祉

(1) 生活保護業務

葉山町を所管する福祉事務所として、生活保護法に基づく保護を行い、その最低生活を保障するとともに自立を支援しました。

ア 扶助別被保護世帯数・人員

2021（令和3年）3月分

区分		総数	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	医療扶助	生業扶助	出産扶助	葬祭扶助
町名										
葉山町	世帯数	109	97	91	2	28	98	0	0	3
	人員	128	112	108	2	29	112	0	0	3

※出産扶助・葬祭扶助については令和2年度中の実績

イ 保護開始・廃止

<理由別開始世帯の状況>

2020（令和2）年度

区分	傷世帯主病	傷世帯員病	別死・不在	稼働収入の減少				減年金等	減仕送り等	消費貯金費	その他	計
				失業者	高齢	倒産等	その他					
葉山町	1	0	0	0	0	0	0	0	10	3	14	

<理由別廃止世帯の状況>

2020（令和2）年度

区分	の世帯主癒病	の世帯員癒病	死	失	増稼働収入	転働収入	増年金等	引	増仕送り	施設	法医療費	転	その他	計
葉山町	0	0	4	0	0	0	0	0	1	1	0	4	2	12

ウ 世帯類型別被保護世帯の状況

2021（令和3年）3月分

区分	高齢者世帯	母子世帯	障害者世帯	傷病者世帯	その他の世帯	計
葉山町	67	2	18	12	10	109

エ 労働力類型別被保護世帯の状況

2021（令和3年）3月分

区分	稼働世帯				世帯員稼働	非稼働世帯	計
	世帯主が働いている世帯						
	常用	日雇	内職	その他			
葉山町	10	0	5	0	3	91	109

オ 医療扶助の状況

2021（令和3年）3月分

(単位：人)

区分	入院			入院外			計
	精神	その他	小計	精神	その他	小計	
葉山町	3	3	6	5	101	106	112

カ 生活保護施設措置状況

2021（令和3年）3月分

区分	救護施設	更生施設	計
葉山町	0	0	0

キ 保護の開始廃止件数の推移

年 度	2016年度 (平成28)	2017年度 (平成29)	2018年度 (平成30)	2019年度 (令和元)	2020年度 (令和2)
開 始	11	15	12	15	14
廃 止	18	13	14	12	12

ク 保護世帯数等の推移(年度平均)

年 度	2016年度 (平成28)	2017年度 (平成29)	2018年度 (平成30)	2019年度 (令和元)	2020年度 (令和2)
世帯数	108	105	105	107	109
人 員	149	139	133	134	131
保護率 %	4.65	4.65	4.25	4.23	4.15

ケ 生活保護費の状況

(単位：円)

区分 町名	総 額	生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	医療扶助	生業扶助	葬祭扶助	施設事務費	就労自立給付	進学準備給付
葉山町	125,428,478	71,243,190	51,059,911	160,311	281,040	2,026,156	130,380	507,490	0	20,000	0

(注) 上記経費は当所において直接支出した扶助費ごとの額です。

(2) 特別障害者手当等の支給状況

特別児童扶養手当等の支給に関する法律に基づき、在宅の重度障害児者に対し、特別障害者手当等を支給しました。

(単位：人)

区分 町名	特別障害者手当等		
	障害児福祉手当	福祉手当(経過措置分)	特別障害者手当
葉山町	10	—	7

(3) 母子福祉資金等の貸付

母子及び父子並びに寡婦福祉法に基づき、母子家庭等の経済的自立の助成、生活意欲の助長、児童の福祉の増進等のため、母子福祉資金、父子福祉資金及び寡婦福祉資金の貸付を行いました。

区分 市町名		事業	事業	技能	就職	住宅	転宅	医療	生活	修学	就学	修業	結婚	計
		開始	継続	習得	支度			介護			支度			
鎌倉市	母子									8	7			15
	父子													0
	寡婦													0
	小計									8	7			15
逗子市	母子						1			12	5	2		20
	父子													0
	寡婦									1				1
	小計						1			13	5	2		21
葉山町	母子										1			1
	父子													0
	寡婦													0
	小計										1			1
計	母子						1			20	13	2		36
	父子													0
	寡婦									1				1
	計						1			21	13	2		37

(4) 母子・父子自立支援員の設置

福祉事務所に母子・父子自立支援員を設置し、母子家庭、父子家庭及び寡婦家庭の自立に必要な福祉資金の貸付をはじめとして、生活全般にわたる相談・援助を行いました。

<相談援助実施状況（相談回数）>

区分	生活一般										計
	住 宅	医療・健康	家庭紛争		就 労	結 婚	養育費	借 金	その他	小 計	
配偶者等の暴力			その他								
市町名											
葉山町	0	0	30	5	20	0	0	0	2	57	

区分	児 童					小 計
	養 育	教 育	非 行	就 職	その他	
市町名						
葉山町	0	0	0	0	0	0

区分	経 済 的 支 援 ・ 生 活 援 護										小 計
	母子福祉資		父子福祉資		寡婦福祉資		公 年 的 金	児 童 扶 養 手 当	生 活 保 護 税	その他	
貸付	償還	貸付	償還	貸付	償還						
市町名											
葉山町	16	7	0	0	0	0	0	0	2	0	25

区分	そ の 他					小 計
	売 店	た ば こ 販 売	公 営 住 宅	施 設 利 用	母 子 生 活 支 援 施 設	
市町名						
葉山町	0	0	0	0	1	1

<自立支援給付金事業の実施状況（給付件数）>

自立支援教育訓練給付金	高等技能訓練促進費
1	0

(5) 関連する業務

DV防止法（配偶者からの暴力防止及び被害者の保護に関する法律）に基づき、女性相談所、配偶者暴力相談支援センターと連携し、被害者の自立支援のために相談・援助を行いました。

援助内容	面接	電話	一時保護
2016（平成28）年度	2	5	0
2017（平成29）年度	1	4	0
2018（平成30）年度	1	2	0
2019（令和元）年度	0	1	0
2020（令和2）年度	0	2	0

8 福祉統計

（福祉行政報告例）

対象年月	内 容
4月～3月	管内(葉山町)の生活保護法に係る状況、障害福祉手当等の認定状況、助産施設・母子生活支援施設在所者数他

第5章 保健予防課

保 健 予 防 課 業 務

結核・エイズ・感染性疾患の予防対策や、精神保健福祉、難病対策、認知症疾患対策事業等、専門的・技術的な事業の推進を図っています。

1 結核予防

結核患者の発生届出受理後、医療機関と連携して患者の治療完結に結びつけるとともに、家族等の接触者に対して健康診断を行いました。また、コロナ禍において家庭訪問が困難な中でも DOTS（直接服薬確認療法）を継続して行いました。

2 感染症予防

平時は、インフルエンザ・感染性胃腸炎等の季節等に応じて一般住民に多く発生する感染症について、定点医療機関からの報告・還元によるまん延防止のための普及啓発をしています。法律に基づく赤痢・腸管出血性大腸菌感染症等の感染症の発生届出等による患者を把握した場合は、患者及びその家族・接触者の疫学調査及び健康診断を行い、原因究明及びまん延防止に努めています。

また、B型・C型肝炎の感染の心配がある方に対し検査及び相談を行うとともに、B型肝炎・C型肝炎ウイルスに感染した方がインターフェロン治療、核酸アナログ製剤治療及びインターフェロンフリー治療を受ける場合の医療費助成事務を行いました。

令和2年度は令和元年度から継続している新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、相談対応・疫学調査・接触者健診・入院調整・自宅や施設療養の調整・集団検査・検疫からの依頼による入国者の健康管理等を行いました。

3 エイズ予防

感染の予防と早期発見のためにHIV、梅毒の相談・検査を実施しました。また、コロナにより青少年エイズ・性感染症予防講演会が中止になったため、中学生・高校生等の若い世代を中心に、パンフレット等を配布することで、エイズや性感染症に対する正しい知識の普及啓発を図りました。

4 難病対策

特定疾患・指定難病患者への医療給付・医療費助成事務を行うとともに、難病患者及びその家族を対象に訪問指導を行いました。

5 原爆被爆者援護

被爆者健康手帳等交付申請・各種の手当支給申請・医療援護等の事務と、定期健康診断を行いました。

6 認知症対策

認知症患者とその家族に対して、専門医や保健師による相談・訪問指導を行いました。また、徘徊高齢者を早期に発見するため、市町が設置している地域ネットワークが円滑に運営されるよう支援しました。

7 精神保健福祉

精神疾患の早期発見・早期治療や再発防止を図るため、専門医による定例相談・訪問及び福祉職・保健師による随時相談・訪問を行いました。精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築のため「地域で暮らそう検討会」を開催し、長期入院者支援や地域移行人材養成研修を通して地域課題に取り組みました。自殺対策の取り組みとしては地域の関係機関と連携して普及啓発のための研修会を開催しました。また、措置入院者退院後支援計画による支援も実施しています。

1 結核予防

(1) 健康診断

経過観察中の結核患者に対する管理検診、患者家族・接触者に対する健康診断を実施しました。

区 分	対象者	受 診 者		受 診 結 果		
		保健所	受診券交付	要医療	経過観察	異常なし
管理検診	0	—	0	0	0	0
接触者健康診断	84	52	32	1	16	67

※ 医療機関の継続受診分は除く

(2) 保健指導

適切な治療の確保、医療中断の防止、家族・接触者に対する感染予防、発病予防等の指導を実施しました。

家庭訪問		所内指導(延人数)			
実人数	延人数	電話	面接	文書	計
3	5	122	21	23	174

(3) 結核医療従事者研修

結核予防思想の普及啓発のため、管内の医療機関担当者等を対象に研修を開催しておりますが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。

月 日	内 容	講 師	参加人員

(4) 巡回型結核研修

結核の基本的かつ正しい知識等の普及啓発のため、管内医療機関、介護サービス提供者職員を対象に研修を開催しておりますが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施しませんでした。

開催日	対 象 者	講 師	参加人員

(5) 結核コホート検討会

結核治療を終了した患者の治療経過や菌検査の確認などを振り返り、予防可能例の検討および服薬支援実施活動の評価を行い、地域DOTS（服薬支援）体制の強化と神奈川県結核対策の推進を図っています。（※平塚保健福祉事務所と交代で開催）

開催日	開 催 場 所	講 師	参加人員
12月15日	鎌倉保健福祉事務所 (助言者、事務局以外はSkypeによるリモート出席)	公益財団法人結核予防会結核研究所 対策支援部長 太田 正樹 氏	13

(6) 結核患者の状況

ア 登録患者数

(ア) 新登録患者数 29名 (活動性分類別・市町別・年齢別) 2020年1月1日～12月31日

区分		活動性結核 (内訳)				潜在性結核	
		計	肺結核				肺外結核
			喀痰塗抹陽性	その他の結核菌陽性	菌陰性その他		
2020年		22	10	7	1	4	7
市町 村別	鎌倉市	17	8	5		4	5
	逗子市	4	2	2			2
	葉山町	1			1		
年齢別	0～4歳						
	5～9歳						
	10～14歳						
	15～19歳						
	20～29歳						
	30～39歳	1	1				
	40～49歳	4		4			
	50～59歳	2	1	1			1
	60～69歳	1				1	1
	70～79歳	3	1		1	1	3
80歳～	11	7	2		2	2	

(イ) 総登録患者数 86名 (受療別・市町別・年齢別) 2020年12月31日現在

区分		計	活動性肺結核	活動性肺外結核	不活動性結核	活動性不明	潜在性結核
2020年		66	9	4	7	46	20
受療別	入院	7	4	3			
	在宅医療	6	4	1		1	8
	経過観察	41	1		7	33	12
	不明	12				12	
市町 村別	鎌倉市	40	6	4	4	26	12
	逗子市	18	2		3	13	6
	葉山町	8	1			7	2
年齢別	0～4歳	1				1	1
	5～9歳	1				1	
	10～14歳						
	15～19歳						
	20～29歳	4				4	1
	30～39歳	4	1			3	2
	40～49歳	5	3			2	2
	50～59歳	6			2	4	3
	60～69歳	4		1		3	4
	70～79歳	10	1	1	3	5	4
80歳～	31	4	2	2	23	3	

イ 結核登録状況の推移

各年12月31日現在登録患者数／人口×10万

年	神奈川県		管内		鎌倉市		逗子市		葉山町	
	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率	登録数	登録率
2016(平成28)年	3,213	35.5	79	30.2	53	31.0	20	35.0	6	19.1
2017(平成29)年	3,028	33.1	76	28.8	43	24.9	24	41.7	9	26.9
2018(平成30)年	2,774	30.2	47	17.9	25	14.5	17	29.8	5	15.0
2019(令和元)年	…	…	57	21.7	34	19.7	16	28.1	7	21.2
2020(令和2)年	…	…	74	28.3	40	23.1	18	31.6	8	25.3

(注) 潜在性結核感染症は除く。人口は各年10月1日現在。

ウ 結核り患状況の推移

新登録患者数／人口×10万

年	神奈川県		管内		鎌倉市		逗子市		葉山町	
	新登録数	り患率	新登録数	り患率	新登録数	り患率	新登録数	り患率	新登録数	り患率
2016(平成28)年	1,192	13.0	33	12.6	23	13.3	7	12.2	3	9.3
2017(平成29)年	1,143	12.5	46	17.4	25	14.5	11	19.1	10	29.9
2018(平成30)年	1,024	11.1	36	13.7	21	12.2	12	21.0	3	9.0
2019(令和元)年	…	…	31	11.9	22	12.7	5	8.8	4	12.6
2020(令和2)年	…	…	22	8.4	17	9.8	4	7.0	1	3.2

(注) 潜在性結核感染症は除く。人口は各年10月1日現在。

エ 活動性結核有病状況の推移

各年12月31日現在活動性結核患者数／人口×10万

年	神奈川県		管内		鎌倉市		逗子市		葉山町	
	登録数	有病率	登録数	有病率	登録数	有病率	登録数	有病率	登録数	有病率
2016(平成28)年	785	8.6	18	6.9	11	6.4	5	8.7	2	6.2
2017(平成29)年	734	8.0	16	6.0	11	6.3	3	5.2	2	6.0
2018(平成30)年	690	7.5	7	2.7	4	2.3	2	3.5	1	3.0
2019(令和元)年	…	…	14	5.4	10	5.8	1	1.8	3	9.5
2020(令和2)年	…	…	13	5.0	10	5.8	2	3.5	1	3.2

(注) 潜在性結核感染症は除く。人口は各年10月1日現在。

(7) 感染症診査協議会・結核部会

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づく入院勧告及び公費負担の申請医療内容の適否について、必要な事項を審議しました。

・ 入院勧告及び医療費公費負担診査件数

2020年1月1日～12月31日

区分	20条入院勧告	37条の2	保険内訳						
			被用者保険		国民健康保険		高齢医療	生活保護	その他
			本人	家族	一般	退職本人・家族			
申請件数(計)		55	14		4		37		
医療内容合格		54	14		4		36		
公費負担承認		54	14		4		36		
公費負担不承認		1					1		
入院勧告件数	8								
入院延長	8								

2 感染症予防

(1) 全数把握対象疾患情報（結核は除く）

ア 発生状況（鎌倉保健福祉事務所への発生届／調査依頼）

- ・患者居住地に関わらず、管内の医療機関からは鎌倉保健福祉事務所に発生届が提出されます。
- ・他の保健所が受理した発生届の患者・接触者等について、所在地が管内の場合には通報や調査依頼があります。

類型	疾患名	2020(令和2)年度 (件数)		2019(平成31/令和元) 年度(件数)	
		発生届	調査依頼等	発生届	調査依頼等
三類	細菌性赤痢	0	0	0	0
	腸管出血性大腸菌感染症	6	1	3	6
	腸チフス	0	0	0	0
	パラチフス	0	0	0	1
	(小計)	6	1	3	7
四類	E型肝炎	0	0	1	0
	A型肝炎	0	1	2	0
	オウム病	0	0	0	0
	デング熱	0	0	1	0
	レジオネラ症	3	0	9	0
	(小計)	3	1	13	0
五類	アメーバ赤痢	1		2	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	2		8	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1		3	
	後天性免疫不全症候群（HIV感染症を含む）	1		1	
	ジアルジア症	0		3	
	侵襲性肺炎球菌感染症	1		7	
	水痘（入院例に限る）	0		1	
	梅毒	5		3	
	播種性クリプトコックス症	0		1	
	百日咳	1		3	
	風しん	0	0	2	2
	麻しん	0	0	0	6
	(小計)	12	0	34	8
新型インフルエンザ等	新型コロナウイルス感染症※	1,525	908	14	21

※令和2年2月1日から全数把握対象疾患となりました。

イ 患者・接触者疫学調査実施状況（他の保健所からの調査依頼等を含む）

類型	疾患名	調査数	患者	接触者	検査数	保菌者数	備考（海外渡航先、 検査結果）
三類	腸管出血性大腸菌感染症	7	6	6	8	1	
四類	レジオネラ症	3	3	0	3	0	
新型インフルエンザ等	新型コロナウイルス感染症	1,525	1,337	2,511	2,438	188	検査数、保菌者数は 取り下げの陽性者を含む。

(2) 感染症施設集団発生報告

社会福祉施設等における感染症集団発生に係る報告に対し、相談・調査・保健指導を行いました。

報告施設		感染性胃腸炎		インフルエンザ		新型コロナウイルス感染症
		2020年度(令和2)	2019年度(平成31/令和元)	2020年度(令和2)	2019年度(平成31/令和元)	2020年度(令和2)
社会福祉施設等	特別養護老人ホーム	0	0	0	0	0
	有料老人ホーム	0	2	0	0	1
	介護老人保健施設	0	0	0	0	0
	通所介護施設	0	0	0	0	0
	認知症グループホーム	0	0	0	0	1
	障害者支援施設	0	0	0	1	0
	知的障害児通園施設	0	0	0	0	0
その他	保育所	0	1	0	0	1
	幼稚園	0	0	0	7	0
	小学校	0	0	0	0	1
	医療機関	0	0	0	0	0
報告件数合計		0	3	0	8	4

(3) 集団かぜ（インフルエンザ）による臨時休業状況（延べ数）

施設	2020(令和2)年度(2020/21シーズン)					2019(平成31/令和元)年度(2019/20シーズン)				
	施設数	施設閉鎖	学年閉鎖	学級閉鎖	患者数	施設数	施設閉鎖	学年閉鎖	学級閉鎖	患者数
保育所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
幼稚園	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小学校	0	0	0	0	0	22	0	4	18	186
中学校	0	0	0	0	0	5	0	0	5	41
高校	0	0	0	0	0	1	0	0	1	5
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	28	0	4	24	232

(4) 感染症予防対応研修

月日	内容	対象	講師	参加人数
7月10日	新型コロナウイルス感染症対策研修会 ※県主催会議の運営に協力	訪問看護及び福祉施設等の従事者	公益社団法人神奈川県看護協会	13

(5) 肝疾患対策

ア C型及びB型肝炎ウイルス検査実施状況（平成20年1月～無料検査実施）

区分	2016(平成28)年度		2017(平成29)年度		2018(平成30)年度		2019(令和元)年度		2020(令和2)年度	
	来所による検査	検査受診券の発行	来所による検査	検査受診券の発行	来所による検査	検査受診券の発行	来所による検査	検査受診券の発行	来所による検査	検査受診券の発行
C型肝炎	4	2	8	2	11	0	8	0	10	0
B型肝炎	4	2	8	1	11	0	8	0	10	0

イ 肝炎治療医療費助成制度の申請者数

区分	年度	2016年度(平成28)	2017年度(平成29)	2018年度(平成30)	2019年度(令和元)	2020年度(令和2)
		インターフェロン治療	申請者数	1	1	0
	承認数	1	0	0	0	0
	不承認数	0	1	0	0	0
3剤併用療法	申請者数	0	0	0	0	0
	承認数	0	0	0	0	0
	不承認数	0	0	0	0	0
インターフェロンフリー治療	申請者数	59	48	26	16	13
	承認数	59	48	26	16	13
	不承認数	0	0	0	0	0
核酸アナログ製剤治療	申請者数	124	99	116	104	55
	承認数	124	99	116	104	55
	不承認数	0	0	0	0	0

3 エイズ予防

HIV、梅毒の感染拡大を防ぐため、相談・検査事業を実施したほか、正しい知識の普及・啓発を行いました。

(1) HIV、梅毒相談・検査

ア HIV、梅毒相談・検査実施状況

区 分	2016年度 (平成28)	2017年度 (平成29)	2018年度 (平成30)	2019年度 (令和元)	2020年度 (令和2)
相 談	62	80	146	148	120
検 査	34	38	72 (71)	74 (72)	60 (59)

() 内は梅毒検査数

※平成30年3月より希望者へは梅毒検査を同時に実施しています。

イ HIV、梅毒検査（性・年齢別）実施状況

区 分	0～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	不明	計
男	1 (1)	14 (14)	8 (8)	8 (8)	2 (2)	2 (2)	—	35 (35)
女	—	14 (14)	5 (5)	2 (2)	3 (2)	1 (1)	—	25 (24)

() 内は梅毒検査数

(2) エイズ性感染症予防普及事業

- ・ 青少年エイズ・性感染症予防講演会

月 日	実施校名	対象	受講者数
	※コロナにより中止		

4 難病対策

原因不明で治療方法が未確立の特定疾患・指定難病患者に対し、医療給付・医療費助成申請を受け付けるとともに、各種相談事業を実施しました。

(1) 特定疾患医療給付

受給者数 計1名（スモン）

(2) 指定難病医療費助成

受給者数 計1,990名

(3) 相談

保健師による所内指導を行いました。

区 分	面接	電話	文書	計
件 数	7	40	0	47

(4) 訪問指導

保健師による訪問指導を行いました。

区 分	膠原病		血液系		循環器系		神経系		消化器系		計	
	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数
件 数	—	—	—	—	—	—	8	10	—	—	8	10

(5) 医療相談等

在宅療養中の難病患者と家族の療養生活上の不安を解消し、QOLの向上を図るため、疾患や療養生活についての講演会、交流会及び相談会は新型コロナウイルス感染症拡大防止対応のため開催しませんでした。

(6) 難病対策地域協議会

地域における難病患者の支援体制に関する課題を共有し、地域の実情に応じた体制の整備について協議を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止対応のため開催しませんでした。

(7) 従事者研修

難病患者の支援に携わる関係者を対象とした研修会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対応のため開催しませんでした。

5 原爆被爆者援護

原子爆弾被爆者援護法及び神奈川県原子爆弾被爆者等の援護に関する要綱に基づき、定期健康診断を実施するとともに、被爆者及びそのこどもを対象に被爆者健康手帳等の交付申請や医療費・各種手当の支給申請を受け付けました。

(1) 被爆者健康手帳等交付状況

区 分	鎌倉市	逗子市	葉山町	計
被爆者健康手帳	141	39	9	189
第一種健康診断受診者証	—	1	—	1
第二種健康診断受診者証	2	2	—	4
被爆者のこども健康診断受診証	182	68	21	271
計	325	110	30	465

(2) 被爆者等定期健康診断受診状況

区 分	被爆者	特例受診	被爆者のこども	計
2017(平成29)年度計	3	—	3	6
2018年度 (平成30)	第1回 5月	1	—	2
	第2回11月	1	—	1
	計	2	—	3
2019年度 (令和元)	第1回 5月	—	—	1
	第2回11月	2	—	2
	計	2	—	3
2020年度 (令和2)	第1回 5月	1	—	—
	第2回11月	1	—	4
	計	2	—	4

6 認知症対策

認知症患者及びその家族が地域の中でよりよい生活が送れるように、相談・訪問指導を行うとともに、地域の関係者への支援を実施しました。

(1) 相談事業

ア 相談内容

区 分	件数(実)	内 容 (延べ件数)						
		疾病一般	問題行動	治療	看護介護	介護者の問題	介護者の支援	その他
定例相談	7		5	2	6			1
随時相談	11		22	2				1
計	18		27	4	6			2

イ 相談対象・方法

区 分	件数(延)	対 象		方 法			
		新規相談	継続相談	電 話	面 接	訪 問	文書等
定例相談	7	7			7		
随時相談	25	11	14	22	3		
計	32	18	14	22	10		

(2) 訪問指導

日常生活に看護や介護を要する本人及び家族に対し、認知症の対応について助言・指導を行いました。

性別	男		女		計	
	実数	延べ数	実数	延べ数	実数	延べ数
			1	7	1	7
年齢別	～69歳	70歳代	80歳～	実数		
		1				

(3) 処遇困難事例検討事業

高齢者の尊厳が尊重される社会の実現に向けた、認知症・高齢者虐待の理解及び必要な体制整備に関わる研修会や会議は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対応のため開催しませんでした。

(4) 地域支援

・鎌倉・逗子・葉山徘徊高齢者SOSネットワークにより徘徊により行方不明となった方の早期発見・保護のため関係機関に連絡調整を行いました。

ア 管轄外から広域依頼された件数

内容	鎌倉市	逗子市	葉山町
SOSネットワーク依頼件数	3	0	2
広域依頼せず解除された件数	0	1	0
広域依頼した件数	3	0	2
広域依頼して解除された件数	2	0	2
広域依頼継続中の件数	1	0	0

※管轄外からの捜索広域依頼された件数45件

イ 身元不明高齢者の保護数

内容	鎌倉市	逗子市	葉山町	管轄外
身元不明高齢者が保護された件数	0	0	0	4

7 精神保健福祉

(1) 相談・訪問指導

受診、病気の治療、日常生活、社会復帰等について、医師、保健師、精神保健福祉士等が相談・訪問を行いました。

ア 把握区分

区分	人数		保健所 把握新 (注1)	年度新 (注2)	再
	実人員	延べ人員			
相談	383	1,317	296	87	934
訪問	48	151	0	48	103

注1) 保健所で初めて取り扱ったケースをさす

注2) 過去に把握したが令和2年度に再度相談・訪問したケース

イ 相談 (性別・年齢別)

区分	計	性別			年齢									
		男	女	不明	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明
実人員	383	175	205	3	0	21	34	36	59	70	30	40	25	68
延べ人員	1,317	651	661	5	0	30	88	140	309	356	103	151	69	71

ウ 訪問 (性別・年齢別)

区分	計	性別			年齢									
		男	女	不明	0～9歳	10～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明
実人員	48	25	23	0	0	2	3	3	15	13	5	5	2	0
延べ人員	151	79	72	0	0	3	5	9	52	47	11	19	5	0

エ 相談・訪問契機別

区分	実人員	市町村	医療機関	家族	本人	その他
相談	383	45	24	127	66	121
訪問	48	5	7	2	13	21

オ 相談・訪問問題別

区分	計	治療の問題	生活上の問題	社会参加の問題	心の健康問題	その他
相談	1,317	755	376	117	53	16
訪問	151	87	50	13	1	0

カ 相談者数 ※ 内訳は複数回答

区分	計	本人	家族	医療機関	市町村	その他
相談	1,565	331	343	315	162	414
訪問	373	115	81	57	44	76

キ 診断名

区 分	実 人 員	失 調 症 合	認 知 症	情 気 分 障 害 感	て ん か ん	ル ア ル コ レ イ ク ス	薬 物 依 存	人 成 格 障 害	関 連 障 害	ス ト レ ス	精 神 障 害	診 断 保 留	と 精 神 障 害	未 受 診	不 明
相 談	383	111	33	65	0	20	9	4	15	29	7	15	24	51	
訪 問	48	24	3	4	0	1	4	1	2	3	0	1	4	1	

ク 担当者（延人数）（※内訳は複数回答）

	医 師	福祉職	保健師	その他	延件数
相 談	33	1,283	36	1	1,353
訪 問	2	146	6	6	160

（2）教育広報活動

ア 精神保健福祉協力者の育成指導

鎌倉市民を対象にしたボランティアグループの勉強会や精神保健福祉ボランティア講座へ協力を
行っておりますが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

月 日	内 容	回 数
-		

イ 地域移行人材養成研修

精神障害者支援に関わる支援者に、精神障害や地域移行を推進するための理解を深める研
修を行いました。

月 日	内 容	参加人数
12月2日	検討委員による、研修の内容や研修教材の検討会	6
※コロナにより中止	～精神障害者への対応の理解Part1～ 精神障害のある方への支援を考える	—
2月19日	～精神障害者への対応の理解Part2～ 精神障害のある方への支援を考える	43

（3）団体支援及び連携

相談支援事業所等の連絡会、断酒会（鎌倉逗子断酒会）に参加し、助言を行っております。

区 分	回数	内 容
断酒会	1	※コロナにより中止
その他	1	地域生活サポートセンターとらいむ運営委員会 書面報告

（4）社会復帰の支援

ア 集団指導活動

アルコール依存症の本人・家族を対象にアルコール教室を実施しました。

区 分	回数	参加人員		内 容
		実人員	延べ人員	
アルコール教室	3	9	13	アルコール依存症の学習、グループミーティング

イ 普及啓発

県民や関係機関を対象に、アルコール依存症についての正しい理解を促す機会として実施を予定し
ておりましたが、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

月 日	内 容	講 師	参加人員
-			

(5) 精神保健福祉業務（法定業務）

精神保健福祉法に基づく精神保健指定医による診察や、精神科病院の实地指導・实地審査を行い、病院の実態を把握し、よりよい医療や入院制度の適正化を図りました。また、医療観察法対象者に対して地域定着に向けた支援を行いました。

ア 精神保健診察

精神保健福祉法に基づく申請・通報（23条）に対し、精神保健福祉センター兼務職員として調査等を行いました。（今年度は22条に基づく申請はありませんでした。）

区分	件数	指 定 医 診 察 実 施				不実施	
		要 措 置	不 要 措 置			受療指導等	その他
			入 院	入 院 外	医 療 不 要		
23条	47 (36)	26(17)	1(1)	7(6)	0(0)	13 (12)	0 (0)

()内は夜間・休日の精神保健福祉センター扱い件数

イ 措置入院者退院後支援

措置入院患者が退院後に地域でその人らしい生活を安心して送れるように、同意の得られた者の医療等の退院後支援計画を立てて支援を実施しました。（神奈川県措置入院者等退院後支援ガイドライン 平成30年9月から開始）

措置入院者退院後支援数 23人 （うち計画作成による支援者数 8人）

ウ 精神科病院实地指導・实地審査（法38条の6）

（ア）精神保健福祉法に基づく精神科病院に対する实地指導

月日	施設名
11月20日	メンタルホスピタルかまくら山
11月25日	湘南鎌倉総合病院
10月30日	福井記念病院

※福井記念病院については三崎センターと合同実施

（イ）精神保健福祉法に基づく实地審査（医療保護入院者・任意入院者の精神保健指定医の診察）

施設名	措 置 入 院			医 療 保 護 入 院			任 意 入 院		
	継 続	移 行	入院不要	継 続	移 行	入院不要	継 続	移 行	入院不要
メンタルホスピタルかまくら山	—	—	—	1	—	—	1	—	—
湘南鎌倉総合病院	—	—	—	1	—	—	1	—	—
福井記念病院	2	—	—	—	—	—	—	—	—

エ 医療保護事務

区 分	件 数
入退院届（法33の1他）	646
定期病状報告（法38条の2）	129

オ 医療観察法

内 容	回数
医療観察法対象者ケア会議・訪問等	8

(6) 会議

関係各機関・団体を対象に、管内の地域特性に応じた精神保健福祉対策の推進について、会議を開催しています。地域包括ケアシステム構築のための協議の場を新たに設け、地域課題の検討をすすめました。

ア 保健福祉サービス連携調整会議（地域精神保健福祉委員会）

月 日	内 容	出席人員
3月9日	・鎌倉保健福祉事務所精神保健福祉業務の報告 ・精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの協議の場の運営に関する情報提供	16

※書面会議にて開催

イ 管内市町等精神保健福祉担当者連絡会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止しました。

ウ 横須賀三浦・藤沢地域精神科病院関係機関連絡会

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止しました。

エ 地域で暮らそう検討会（精神障害にも対応した地域包括ケアシステム検討会）

月 日	出席者	内 容	出席人数
7月17日	精神科病院、行政機関、相談支援事業所、ピアサポーター、包括支援センター、訪問看護ステーション等	精神科病院の長期入院者支援から見えた課題 地域包括ケアシステム構築の為の地域課題	15
12月2日		長期入院者支援の進捗状況 市町の協議の場の設置について	12

※書面会議にて開催

オ ケース会議

地域関係機関から依頼のあった個別ケースの相談に、精神科医師や精神保健福祉相談員が同席し、助言を行いました。

月 日	出 席 者	内 容	出 席 数
随時	市町障害担当者・相談支援事業所、地域包括支援センター、鎌倉保健福祉事務所職員等 助言者 精神保健福祉センター医師、福祉職	地域で対応に苦慮している ケース支援の検討や助言	44

カ その他会議への出席

会 議 名	回 数
鎌倉市障害者福祉計画推進委員会	2
鎌倉市自立支援協議会全体会	1
鎌倉市自立支援協議会専門部会	2
逗子市障がい者福祉計画策定等検討会	1
逗子市自立支援協議会定例会議	6
葉山町自立支援協議会全体会	1
葉山町障害者福祉計画策定委員会	1
鎌倉市自殺対策計画推進委員会	2

※書面会議にて開催されたものも含む

(7) ころといのちのサポート事業

ア いきるを支える鎌倉・逗子・葉山実行委員会

地域の自殺対策の一環として、実行委員会を開催し、関係機関とのつながりを強化し、研修会等による命の大切さの理解、自殺や精神疾患に対する正しい知識の普及啓発に努めました。

実行委員：鎌倉市・逗子市・葉山町・鎌倉市社会福祉協議会・逗子市社会福祉協議会・葉山町社会福祉協議会・地域生活サポートセンターとらいむ・鎌倉保健福祉事務所

開催回数：6回

<研修会>

月 日	場 所	内 容	参加人員
3月13日	オンライン開催	自殺対策講演会 テーマ「ころを整えるヒント～コロナ禍の今を生きる～」 講師 RESM新横浜睡眠・呼吸メディカルクリニック 川野 泰周 氏	43

<普及啓発>

月 日	内 容
3月	リーフレット（精神保健福祉センター作成、実行委員会協力）、相談窓口一覧、普及啓発グッズ等を実行委員の各機関にて計3,000部配布
3月	相談窓口一覧を入れたクリアファイルを鎌倉市・逗子市・葉山町の窓口で計3,600部配布

イ 社会的ひきこもり支援事業

青少年センターの事業を共催し、ひきこもりの理解を深め、社会参加や自立に向けて方策を一緒に考えました。

月 日	場 所	内 容	参加人員
12月20日	鎌倉生涯学習センター	家族セミナー「ひきこもりの理解と対応～コミュニケーションと理解をすすめるには～」	27 (延べ)
1月24日		個別相談会	

ウ 研修会

管内の関係機関職員を対象にゲートキーパーの研修を開催しました。

ゲートキーパー（ころサポーター）養成研修

月 日	場 所	内 容	対 象	参加人員
8月19日	横須賀市勤労福祉会館	ころの不調に気づくポイント	労務・安全衛生管理担当者	28

精神障害の理解を深める研修

11月21日	逗子市西部地域包括支援センター	精神疾患のある方との対応	地域民生委員児童委員 地域包括支援センター職員	27
--------	-----------------	--------------	-------------------------	----

第6章 環境衛生課

環 境 衛 生 課 業 務

安全で衛生的なことに加え、より快適な生活環境を確保するため、生活衛生関係営業施設、海水浴場、特定建築物、水道施設等の衛生確保及び動物の愛護と管理を推進しています。

また、医薬品等の有効性や安全性の確保、毒物劇物による危害防止に努めています。

1 生活衛生関係営業施設等の衛生確保

生活衛生関係営業施設（理・美容所、クリーニング所、興行場、公衆浴場及び旅館等）、住宅宿泊事業施設、海水浴場、プール等の許認可並びに監視指導を実施するとともに、業種に応じた衛生講習会を開催し、営業者による自主管理を推進しています。

また、海水浴場の海水の水質検査を行っています。

2 生活環境施設等の衛生確保

浄化槽、専用水道・貯水槽水道等の維持管理の指導や多数の人が利用する大規模建築物（特定建築物）の衛生管理の指導を行っています。

また、室内環境に起因する健康被害（アレルギー、シックハウス症候群）の軽減と未然防止のため、情報提供や個別相談等を実施しています。

3 動物の愛護と管理

犬・猫等の飼育に係わる苦情・相談の業務や正しい飼い方の指導を行うとともに、犬によるこう傷事故等の再発防止の指導等を行っています。

4 医薬品等の安全性確保

薬局、医薬品販売業、医薬品製造業等の許認可、監視指導を実施しています。

毒物劇物による危害を防止するため、毒物劇物販売業、毒物劇物業務上取扱者等に対し、毒物劇物の適正な取扱を指導しています。

また、危険ドラッグなどの薬物乱用防止対策を推進するため、街頭キャンペーンや学校等で開催される薬物乱用防止教室で啓発活動を行うとともに、関係機関との情報共有に努め連絡調整を行っています。

1 生活衛生関係営業施設等の衛生確保

(1) 生活衛生関係営業施設数及び監視指導状況

生活衛生関係営業施設の構造設備、衛生措置等について、監視指導を実施しました。

項 目 業 種	施設数	市 町 別 施 設 数 内 訳				許可(届出) 件 数	廃 止 件 数	監視指導 件 数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	その他			
理 容 所	108	73	25	10	—	1	2	1
美 容 所	473	315	117	41	2※	33	36	43
ク リ ー ニ ン グ 所	128	86	32	10	—	3	7	47
旅 館	189	131	19	39	—	25	10	93
興 行 場	5	3	1	1	—	0	0	4
公 衆 浴 場	41	26	7	8	—	5	4	5
住 宅 宿 泊 事 業	137	101	18	18	—	21	10	90
計	1,081	735	219	127	2	88	69	283

※ 移動美容所

(2) 水浴場等施設数及び監視指導状況

水浴場、更衣休憩所及びプールの衛生管理と危険防止策について、監視指導を実施しました。

項 目 業 種	施設数	市 町 別 施 設 数 内 訳			監視指導 件 数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
水 浴 場	0	0	0	0	※コロナにより中止
更 衣 休 憩 所	0	0	0	0	※コロナにより中止
プ ー ル	29	18	6	5	8
計	29	18	6	5	8

(3) 講習会開催状況

対象者	開催回数	参加人員
水浴場関係営業	0	0
旅館業	0	0
理容所営業	0	0
計	0	0

※コロナにより中止

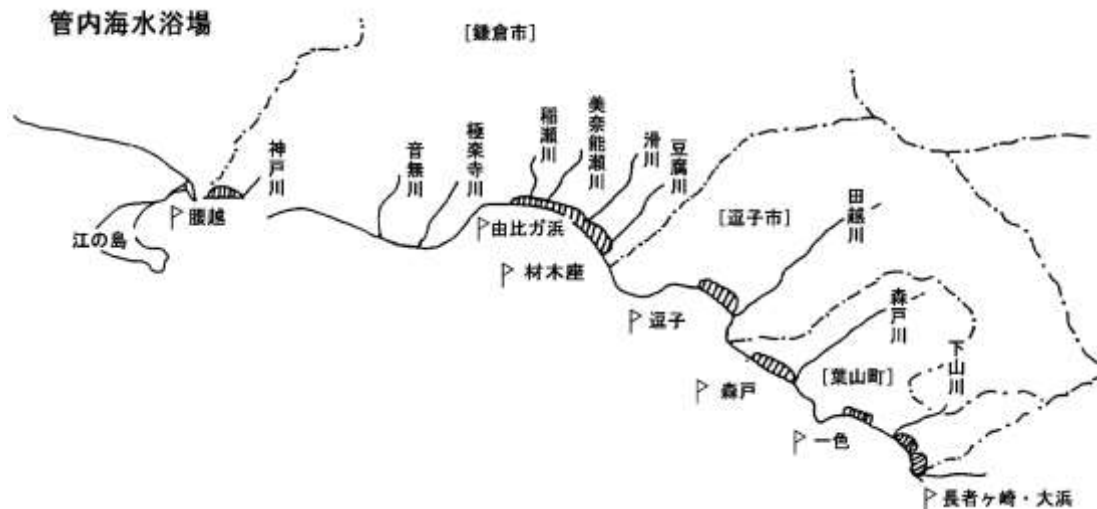
(4) 免許事務取扱い件数

業 種	申請	書換・訂正	返納
クリーニング師	0	0	0

(5) 海水浴場の水質検査実施状況

管内7海水浴場（10地点）の水質検査を実施しました。

海水浴場	実施時期	ふん便性大腸菌群数		C O D		透明度 (m)	p H MIN~MAX	油 膜	判 定	
		(個/100ml)		(mg/ l)						
		MIN~MAX	平均値	MIN~MAX	平均値					
鎌倉	腰越	シーズン前	<2~2	<2	1.6~2.1	1.9	>1	8.2	無	AA
		シーズン中	※コロナにより海水浴場開設せず							
	由比ガ浜	シーズン前	<2~4	<2	1.4~2.0	1.7	>1	8.2	無	AA
		シーズン中	※コロナにより海水浴場開設せず							
	材木座	シーズン前	<2	<2	1.4~1.9	1.7	>1	8.2	無	AA
		シーズン中	※コロナにより海水浴場開設せず							
逗子	シーズン前	<2~2	<2	1.5~1.8	1.6	>1	8.1~8.2	無	AA	
	シーズン中	※コロナにより海水浴場開設せず								
葉山	長者ヶ崎 ・大浜	シーズン前	<2	2	1.0~1.4	1.2	>1	8.0~8.2	無	AA
		シーズン中	※コロナにより海水浴場開設せず							
	一色	シーズン前	<2	<2	1.3~1.7	1.5	>1	8.1~8.2	無	AA
		シーズン中	※コロナにより海水浴場開設せず							
	森戸	シーズン前	<2	<2	1.2~1.7	1.5	>1	8.1~8.2	無	AA
		シーズン中	※コロナにより海水浴場開設せず							



2 生活環境施設等の衛生確保

(1) 浄化槽設置基数及び監視指導状況

浄化槽の設置届の受理及び立入検査等を行い、設置者等に対し適正な維持管理指導を実施しました。

ア 設置基数と監視指導件数

基数	市町別設置基数内訳			監視指導件数
	鎌倉市	逗子市	葉山町	
16,308	9,711	416	6,181	170

イ 浄化槽基数の推移（5年間）

年度	基数	市町別設置基数内訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
2016（平成28）年度	19,725	10,694	462	8,569
2017（平成29）年度	18,679	9,751	455	8,473
2018（平成30）年度	18,530	9,745	445	8,340
2019（令和元）年度	18,388	9,746	428	8,214
2020（令和2）年度	16,308	9,711	416	6,181

ウ 大規模浄化槽の監視指導

処理対象人員	基数	監視指導件数
501～2,000人	3	3
2,001人以上	1	1
計	4	4

エ 浄化槽届出状況

区分	基数	市町別設置基数内訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
新規基数	76	12	0	64
廃止基数	2,156	47	12	2,097

(2) 浄化槽保守点検業者登録数及び監視指導状況

保守点検業務が適正に行われるよう、営業所の監視指導を実施しました。

登録業者数	登録営業所数	内訳		監視指導件数
		管内営業所	管外営業所	
19	20	6	13	6

(3) 特定建築物施設数及び監視指導状況

特定建築物（建築延面積3,000㎡以上の特定用途に供する建物。学校は同8,000㎡以上のもの）の衛生的環境を確保するため、立入検査及び指導を実施しました。

用途	施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
興行場	3 (3)	1 (1)	1 (1)	1 (1)	3
集会場	2 (2)	2 (2)	—	—	1
美術館	1	—	—	1	1
店舗	15	11	3	1	9
事務所	6 (5)	4 (3)	1 (1)	1 (1)	0
学校	10 (5)	8 (3)	2 (2)	—	3
その他の学校	2	—	—	2	0
旅館	10	7	—	3	5
遊技場	1	1	—	—	1
計	50 (15)	34 (9)	7 (4)	9 (2)	23

()内は公立施設等内訳

(4) 建築物登録業営業所数及び監視指導状況

衛生管理業務が適正に行われるよう、営業所の監視指導を実施しました。

業種	登録営業所数	市町別営業所数内訳			監視指導件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
清掃業	3	1	1	1	1
空気環境測定業	1	—	1	—	0
貯水槽清掃業	7	5	2	—	2
排水管清掃業	1	1	—	—	0
ねずみ昆虫等防除業	4	1	3	—	1
総合管理業	1	—	1	—	0
計	17	8	8	1	4

(5) 水道施設数及び監視指導状況

専用水道、簡易専用水道（受水槽の有効容量が10m³を超える施設）及び小規模受水槽水道（受水槽の有効容量が10m³以下の施設）について、維持管理指導を実施しました。

種別	施設数(葉山町)	監視指導件数
専用水道	2	2
簡易専用水道	54	0
小規模受水槽水道	72	0
計	128	2

(6) 住まいと環境衛生の推進

住環境に起因すると思われる健康被害の発生を防止するため、県民へ情報を提供するとともに個別相談を受け、必要に応じて居住環境調査を実施しました。

ア 相談処理状況

項目	衛生害虫等	浄化槽・廃棄物関係	飲料水関係	その他
件数	26	33	1	25
				計
				85

イ 居住環境調査実施状況

項目	虫の同定
件数	2

(7) 温泉施設数及び監視指導状況

種別	施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
源泉	6	4	1	1	4
利用施設	7	4	1	2	7

3 動物の愛護と管理

(1) 飼えなくなった犬、猫の引き取り

区 分	頭 数	市 町 別 頭 数 内 訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
犬	0	0	0	0
猫	0	0	0	0
計	0	0	0	0

(2) こう傷事故の発生状況

こう傷犬の狂犬病罹患の有無を確認するとともに、事故の再発防止のため飼い主に対し飼育管理指導を実施しました。

	件 数	市 町 別 件 数 内 訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
こ う 傷 事 故	13	9	2	2

(3) 犬、猫等の苦情相談の処理状況

項 目	捕獲依頼	引取依頼	飼育公害	負傷猫	失踪保護	その他	計
苦 情 ・ 相 談 件 数	0	2	155	11	139	190	497

(参考事項)

市町の犬の登録及び狂犬病予防注射実施状況

ア 犬の登録頭数

区 分	頭 数	市 町 別 頭 数 内 訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
登 録 頭 数	16,344	10,256	3,341	2,747

イ 犬の登録頭数の推移

年 度	頭 数	市 町 別 頭 数 内 訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
2016 (平成 28) 年度	17,102	10,864	3,608	2,630
2017 (平成 29) 年度	16,982	10,835	3,499	2,648
2018 (平成 30) 年度	16,471	10,426	3,347	2,698
2019 (令和元) 年度	16,320	10,318	3,318	2,684
2020 (令和2) 年度	16,344	10,256	3,341	2,747

ウ 犬の新規登録及び狂犬病予防注射の実施

区 分	頭 数	市 町 別 頭 数 内 訳		
		鎌倉市	逗子市	葉山町
新 規 登 録	1,227	772	254	201
狂 犬 病 予 防 注 射	11,715	7,378	2,531	1,806

4 医薬品等の安全性確保

(1) 薬局・医薬品販売業等施設数及び監視指導状況

薬局、医薬品販売業及び製造業等に対し、医薬品等の取扱い・管理状況等について監視指導を実施しました。

種 別		施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数
			鎌倉市	逗子市	葉山町	
薬 局		135	93	31	11	105
医薬品販売業	店舗販売業	39	24	9	6	8
	卸売販売業	3	3	—	—	1
	小 計	42	27	9	6	9
薬局医薬品製造業		6	6	—	—	1
薬局医薬品製造販売業		6	6	—	—	1
医薬部外品等製造業・製造販売業		18	7	5	6	0
高度管理医療機器等販売・貸与業		120	76	32	12	114
管理医療機器販売・貸与業		570	401	118	51	228
再生医療等製品販売業		1	1	—	—	0
計		898	617	195	86	458

(2) 薬局・医薬品販売業等許可・届出取扱い件数

種別		項目	新規許可	許可更新	許可証書換	許可証再交付	変更届	廃止届	その他	計
薬 局			10	11	2	—	554	13	11	601
医薬品販売業	店舗販売業		1	3	—	—	79	—	—	83
	卸売販売業		—	1	—	—	2	—	—	3
	小 計		1	4	0	0	81	0	0	86
薬局医薬品製造業			1	—	—	—	—	—	—	1
薬局医薬品製造販売業			1	—	—	—	—	—	2	3
高度管理医療機器等販売・貸与業			11	15	—	—	45	4	0	75
管理医療機器販売・貸与業			30	—	—	—	23	12	—	65
再生医療等製品販売業			—	—	—	—	2	—	—	2
計			54	30	2	0	705	29	13	833

(3) 毒物・劇物販売業等施設数及び監視指導状況

毒物劇物による保健衛生上の危害を防止するため、毒物劇物販売業者、業務上取扱者等の監視指導を実施しました。

種 別		施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数
			鎌倉市	逗子市	葉山町	
毒物劇物販売業	一般販売業	49	34	10	5	22
	農業用品目販売業	3	2	1	—	0
	特定品目販売業	1	—	1	—	0
	小 計	53	36	12	5	22
業務上取扱者	電気めっき業	1	1	—	—	0
	熱処理業	1	1	—	—	0
	小 計	2	2	0	0	0
毒物劇物製造業・輸入業		4	3	1	—	0
特定毒物研究者		2	2	—	—	0
計		61	43	13	5	22

(4) 毒物・劇物販売業等登録・届出取扱い件数

種別		項目	新規登録	登録更新	登録票 書換	登録票 再交付	取扱責任 者設置届	取扱責任 者変更届	変更届	廃止届	計
毒物 劇物 販売業	一般販売業		1	6	—	—	1	7	1	2	18
	農薬用品目販売業		—	—	—	—	—	2	—	—	2
	特定品目販売業		—	—	—	—	—	—	—	—	—
	小計		1	6	0	0	1	9	1	2	20
業務 取扱者	電気めっき事業		—	—	—	—	—	1	—	—	1
	熱処理事業		—	—	—	—	—	—	—	—	0
	小計		0	0	0	0	0	1	0	0	1
計			1	6	0	0	1	10	1	2	21

(5) 麻薬等業務所数及び監視指導状況

麻薬等業務所に対し、麻薬等の適正管理について監視指導を実施しました。

種別	施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数	
		鎌倉市	逗子市	葉山町		
麻薬業務所	診療施設(病院)	14	11	2	1	11
	“(診療所)	114	68	37	9	0
	“(動物診療所)	31	19	8	4	3
	小売業者	116	82	24	10	93
	卸売業者	0	—	—	—	—
	研究施設	6	6	—	—	0
	向精神薬研究施設	5	5	—	—	0
計		286	191	71	24	107

(6) 麻薬免許事務等取扱い件数

ア 麻薬取扱者免許関係

種類	項目	免許申請			変更届	廃止届	返納届	再交付	計
		新規	継続	計					
麻薬研究者		3	2	5	0	3	3	0	11
麻薬管理者		10	15	25	3	7	14	0	49
麻薬施用者		97	216	313	149	26	241	1	730
麻薬小売業者		8	54	62	36	10	53	0	161
麻薬卸売業者		—	—	—	—	—	—	—	0
計		118	287	405	188	46	311	1	951

イ 麻薬業務所関係

種別	項目	廃棄届	調剤済 廃棄届	所有届	譲渡届	事故届	年間届	計
麻薬診療施設		15	64	7	2	14	163	265
麻薬小売業者		70	87	15	12	1	113	298
麻薬卸売業者		—	—	—	—	—	—	0
麻薬研究施設		—	—	2	1	—	6	9
計		85	151	24	15	15	282	572

ウ 向精神薬関係

種別	項目	登録申請	変更届	廃止届	年間届	事故届	計
向精神薬研究施設		—	3	—	5	—	8
診療施設・薬局		—	—	—	—	—	0
計		0	3	0	5	0	8

(7) 覚醒剤取扱者等数及び監視指導状況

覚醒剤取扱者等の指定を受けた者に対し、覚醒剤等の適正管理について、監視指導を実施しました。

種類	施設数	市町別施設数内訳			監視指導件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	
覚醒剤研究者	2	2	—	—	0
覚醒剤原料取扱者	1	1	—	—	0
計	3	3	0	0	0

(8) 覚醒剤指定事務等取扱い件数

種類	項目	新規申請	継続申請	再交付 変更届	廃止届	廃棄届	事故届	その他	計
覚醒剤原料取扱者	—	—	1	—	—	—	—	—	1
計	2	0	1	2	0	0	0	0	5

(9) 薬物乱用防止啓発活動

講演会及び学校等における薬物乱用防止教室を開催していた関連機関に対し、啓発物品を配布し薬物乱用防止の啓発を実施しました。また、関係機関及び団体で構成する地域連絡会にて資料配布を行い、薬物乱用防止に関する連絡調整を行い、一層の普及啓発に努めました。

ア 啓発キャンペーン

月 日	場 所	内 容
		※コロナにより中止

イ 薬物乱用防止教室

月 日	場 所	対 象	配布数
12月14日	神奈川県立 逗子高等学校	高校2年生を対象に啓発物品を配布した	280
12月14日	逗子市立逗子中学校	中学1～2年生を対象に啓発物品を配布した	230
12月22日	神奈川県立 逗葉高等学校	高校1年生を対象に啓発物品を配布した	320

ウ 地域連絡会

月 日	内容	対象人員
2月26日	各機関及び団体における薬物乱用防止活動の状況について取りまとめ、資料を送付した。	22

第7章 食品衛生課

食 品 衛 生 課 業 務

食品衛生法、食品表示法等の関係法令に基づき、食品関係営業の許認可及び監視指導、食品等の収去検査、食品衛生知識の普及啓発、食中毒等の処理、食品等の苦情処理等の業務を実施し、食の安全・安心の確保を推進しています。

1 食品営業施設の許認可事務及び監視指導

食品衛生法に基づく営業許可並びに県条例に基づく営業許可、報告営業及び給食施設について許認可事務を行うとともに、関連法令に基づく監視指導を実施し、食品事故の発生防止に努めました。また、調理師等の食品関係免許事務を行いました。

2 食品等の収去検査

食品等の収去検査において、流通量の多い食品や食品事故の原因となりやすい食品等を重点的に食品営業施設から抜き取り検査し、不良食品等の排除に努めました。

3 食品衛生知識の普及啓発

食品営業者、食品衛生責任者等を対象に、食品の衛生的取扱い、食中毒予防、自主衛生管理等についての講習会を業種別、地域別等に開催し、食品衛生知識の普及向上に努めました。

4 食中毒等の処理

食中毒が疑われる事例について、迅速かつ的確な調査を行い、被害拡大防止、再発防止等の観点から関係法令に基づく行政措置を速やかに実施するとともに、食品営業者に対しても適切な措置を講ずるよう指導しました。

5 食品等の苦情処理

消費者等からの食品等の苦情について迅速かつ的確な調査を行い、食品営業者に対し再発防止等の適切な措置を講ずるよう指導しました。

1 食品営業施設の許認可事務及び監視指導

食品営業施設の許認可事務を行うとともに監視指導を実施し、食品事故の発生防止に努めました。
また、調理師等の食品関係免許事務を実施しました。

(1) 許可を要する営業施設

目 種 別	市 町 別 施 設 数				許 可 取 扱 数		廃 業 数	監 視 指 導 件 数	
	鎌倉市	逗子市	葉山町	計	継 続	新 規			
飲 食 店 営 業	2,617	422	348	3,387	318	342	241	1,104	
菓 子 製 造 業	310	49	59	418	38	61	31	185	
乳 処 理 業	—	—	—	0	—	—	—	—	
特 別 牛 乳 搾 取 処 理 業	—	—	—	0	—	—	—	—	
乳 製 品 製 造 業	7	—	—	7	—	2	—	2	
集 乳 業	—	—	—	0	—	—	—	—	
魚 介 類 販 売 業	148	39	35	222	28	13	11	89	
魚 介 類 競 り 売 り 営 業	1	1	—	2	—	—	—	—	
魚 肉 練 り 製 品 製 造 業	1	1	—	2	—	—	—	2	
食 品 の 冷 凍 又 は 冷 蔵 業	—	—	—	0	—	—	—	—	
食 品 の 放 射 線 照 射 業	—	—	—	0	—	—	—	—	
缶 詰 又 は 瓶 詰 食 品 製 造 業	1	—	1	2	—	—	—	—	
喫 茶 店 営 業	198	21	24	243	23	13	18	45	
あ ん 類 製 造 業	1	—	—	1	—	—	—	7	
ア イ ス ク リ ー ム 類 製 造 業	8	—	3	11	—	2	3	3	
乳 類 販 売 業	228	57	35	320	36	16	27	76	
食 肉 処 理 業	3	1	—	4	—	1	—	3	
食 肉 販 売 業	133	41	26	200	26	18	11	86	
食 肉 製 品 製 造 業	3	—	1	4	—	—	—	5	
乳 酸 菌 飲 料 製 造 業	—	—	—	0	—	—	—	—	
食 用 油 脂 製 造 業	2	—	—	2	2	—	—	2	
マ ー ガ リ ン 又 は シ ョ ー ト ニ ン グ 製 造 業	—	—	—	0	—	—	—	—	
み そ 製 造 業	1	—	1	2	—	—	—	—	
し ょ う 油 製 造 業	1	—	—	1	1	—	—	1	
ソ ー ス 類 製 造 業	—	—	—	0	—	—	—	—	
酒 類 製 造 業	2	—	1	3	—	—	—	—	
豆 腐 製 造 業	8	1	—	9	—	—	—	4	
納 豆 製 造 業	1	—	—	1	—	—	—	—	
麵 類 製 造 業	9	1	1	11	1	3	1	4	
そ う ざ い 製 造 業	29	6	8	43	3	7	2	23	
添 加 物 製 造 業	—	—	1	1	—	—	—	—	
清 涼 飲 料 水 製 造 業	—	—	1	1	—	1	—	1	
氷 雪 製 造 業	—	—	—	0	—	—	—	—	
氷 雪 販 売 業	1	2	2	5	—	—	—	—	
小 計 (1)	3,713	642	547	4,902	476	479	345	1,642	
県 条 例	魚 介 類 行 商	4	1	1	6	1	—	—	1
	魚 介 類 加 工 業	13	8	7	28	5	4	1	27
	発 酵 乳 等 販 売 業	7	1	—	8	2	—	1	1
小 計 (2)	24	10	8	42	8	4	2	29	
計	3,737	652	555	4,944	484	483	347	1,671	

(2) 許可を要しない営業施設

種別	項目	市 町 別 施 設 数				新規件数	廃業件数	監視指導 件数
		鎌倉市	逗子市	葉山町	計			
給食施設	学 校	27	8	5	40	—	1	24
	病 院 ・ 診 療 所	2	2	2	6	—	—	1
	事 業 所	2	—	1	3	2	—	4
	そ の 他	56	21	15	92	7	3	28
乳 搾 取 業		—	—	—	0	—	—	—
食 品 製 造 業		140	21	51	212	22	9	38
野 菜 ・ 果 物 販 売 業		325	94	51	470	21	19	55
そ う ざ い 販 売 業		219	68	32	319	19	17	52
菓 子 (パ ン を 含 む) 販 売 業		741	153	116	1,010	58	46	94
食 品 販 売 業 (上 記 以 外)		882	180	146	1,208	99	72	228
器 具 ・ 容 器 包 装 ・ お も ち ゃ の 製 造 又 は 販 売 業		196	47	27	270	19	13	39
食 品 添 加 物 製 造 業		—	—	1	1	—	—	1
食 品 添 加 物 販 売 業		24	7	8	39	3	2	8
氷 雪 採 取 業		—	—	—	0	—	—	—
計		2,614	601	455	3,670	250	182	572

(3) 営業施設数の年度別推移 (5年間)

種 別		2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)
		許 可 を 要 す る 施 設	政令分	4,544	4,583	4,645
条例分	42		45	45	41	42
許 可 を 要 し な い 施 設		3,381	3,480	3,507	3,595	3,670

(4) 調理師免許等関係事務の取扱い

区 分	新 規	書 換	再 交 付
調 理 師	52	6	13
製 菓 衛 生 師	6	—	—
ふ ぐ 包 丁 師	1	—	—
計	59	6	13

2 食品等の収去検査

流通量の多い食品や食品事故の原因となりやすい食品等を重点的に食品営業施設から抜き取り検査し、不良食品等の排除に努めました。

(1) 食品等の品目別検査結果

品目	項目	収去 検体数	不適 検体数	不適内訳	
				細菌試験	理化学試験
魚介類		5	0	0	—
冷凍食品		—	—	—	—
魚介類加工品 (缶詰・瓶詰を除く)		2	0	0	0
肉卵類及びその加工品 (缶詰・瓶詰を除く)		2	0	0	0
乳及び乳製品		1	0	0	—
乳類加工品		—	—	—	—
アイスクリーム類・氷菓		5	0	0	—
穀類及びその加工品 (缶詰・瓶詰を除く)		1	0	0	0
野菜類・果物及びその加工品 (缶詰・瓶詰を除く)		7	0	0	0
菓子類		18	0	0	—
清涼飲料水		—	—	—	—
酒精飲料		—	—	—	—
缶詰・瓶詰食品		—	—	—	—
その他の食品		51	0	0	—
添加物		—	—	—	—
器具及び容器包装		—	—	—	—
おもちゃ		—	—	—	—
計		92	0	0	0

(2) 検体数及び不適検体数の年度別推移（5年間）

区分	年度	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)
検体数		123	125	125	125	92
不適検体数		0	1	0	1	0

3 食品衛生知識の普及啓発

食品営業者、食品衛生責任者等を対象に、食品の衛生的取扱い、食中毒予防、自主衛生管理等について講習会を業種別、地域別等に開催し、食品衛生知識の普及向上に努めました。

・食品衛生講習会の実施状況

区分		開催回数	参加人員	内 容
営業者関係	食品衛生責任者	12	542	<ul style="list-style-type: none"> ・HACCPの考え方を取り入れた衛生管理 ・食品衛生法改正概要 ・食中毒予防
	上記以外	0	0	
	計	12	542	
消費者		1	15	・食中毒予防

4 食中毒等の処理

食中毒が疑われる事例の発生に際して迅速かつ的確な調査を実施し、適切な処理を行いました。食中毒と決定した事例は2件ありました。

・食中毒の発生状況

発生月日	摂食者数	患者数	死亡者数	原因食品	病因物質	原因施設
6月11日	100	79	0	6月10日に提供された弁当	<i>Salmonella Potsdam</i>	飲食店営業 (弁当屋)
9月14日	14	8	0	9月12日に提供された食事	<i>Campylobacter jejuni</i>	飲食店営業 (一般食堂)

5 食品等の苦情処理

食品等の苦情について迅速かつ的確な調査を行い、適切な処理を行いました。

(1) 食品等の苦情処理

種別	項目	異物混入	かび	腐敗変敗	異味異臭	不衛生	容器包装の不良	有症情	その他	計
		施設等に関するもの	—	1	—	1	3	—	—	29
食品に関するもの	乳・乳製品・乳類加工品 (直接飲用に供する物)	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	乳・乳製品・乳類加工品 (上記以外の物)	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	魚介類及びその加工品	1	—	—	1	—	—	2	—	4
	卵・肉類及びその加工品	—	1	1	—	—	—	3	—	5
	穀類及びその加工品	4	—	—	—	2	—	3	1	10
	豆類及びその加工品	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	野菜類及びその加工品	1	—	—	—	—	—	1	—	2
	菓 子 類	—	—	—	—	—	—	—	1	1
	複 合 調 理 食 品	—	—	—	—	—	—	—	—	0
	そ の 他 の 食 品	—	—	—	—	—	2	1	1	4
小 計	6	1	1	1	2	2	10	3	26	
計	6	2	1	2	5	2	10	32	60	

(2) 苦情処理件数の年度別推移（5年間）

年 度	2016年度 (平成28年度)	2017年度 (平成29年度)	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)
件 数	148	104	133	63	60

資 料

1 神奈川県公衆衛生協会鎌倉支部長表彰

(期日：2021（令和3）年3月1日（月）)

氏名(施設名)	職種(業種)	備考
檀 上 修	歯科医師	歯科診療所管理者
根 本 京 子	歯科医師	歯科診療所管理者
清 水 利 光	診療放射線技師	病院勤務
岸 本 正 人	医療事務	診療所勤務
藤 田 隆	食品衛生指導員	会社役員

令和2年度 鎌倉保健福祉事務所年報

令和3年9月発行

編集・発行 神奈川県鎌倉保健福祉事務所

鎌倉市由比ガ浜2-16-13

電話 0467-24-3900 (代表)



神奈川県

鎌倉保健福祉事務所

鎌倉市由比ガ浜2-16-13 〒248-0014 電話(0467)24-3900(代表)